

# 福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成23年12月13日(毎週火曜日) 増刊 AJU通巻10272号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可  
発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会  
名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

## AJU自立の家

編集/社会福祉法人AJU自立の家  
福祉情報誌発行委員会  
発行/AJU車いすセンター  
わだちコンピュータハウス  
連絡先/〒466-0025  
名古屋市昭和区下横町1-3-3  
わだちコンピュータハウス内  
TEL(052)841-9888  
FAX(052)841-1015  
E-mail: f-joho@aju-cil.com

## 第115号

2011年12月20日

定価**250円**

テーマ

Change  
チャンス  
chance



絵 平良 隆志

### はじめの一步をふみだしたあなたへ

- 福祉用具情報  
私たちのコミュニケーションを保障して！  
トーキングエイダーズ三度(みたび)国へ要望……1  
「トーキングエイド for iPad」です！……4
- あなたの声に応えます  
第8回 DPI 世界会議南アフリカ大会  
～世界的な権利運動の地で～……8
- 体験レポート  
スーパー銭湯宮の湯が使いやすくなったよ  
やっぱり言ってみるもんだ～！……13
- ひと・活動紹介  
発達障害をわかってほしい……16
- かつきのページ……20
- 特集 大震災と障害者  
防災シンポジウムに参加して……21  
被災地を訪れて思ったこと……23  
被災地の活動に参加して……26
- 福祉用具のリサイクル情報……28
- 旅の空から……29
- トラベル情報……31  
厳寒の韓国とオンドルの温もりの旅  
伝説の八重山諸島・石垣島と  
西表島・竹富島&由布島4日間  
お勧めのイタリアご案内  
豊川稲荷初詣といちご狩り 他
- 読者のこえ・いろいろ情報……35  
カウントダウンイベント・お正月初詣特集  
車いすで行ける初日の出 他

# 私たちのコミュニケーションを保障して！

携帯用会話補助装置で話す仲間たち

## トーキングエイダース

### 三度(みたび)国へ要望

10月7日、携帯用会話補助装置で話すトーキングエイダース(代表=野口富子さん)は、厚生労働省を訪れ2851筆の署名を添えて、要望書を提出しました。

「生活用具ではなく補装具として認めてほしい」「入所者にも保障してほしい」などと以前から切望していた彼らの要望は届くのか。同行取材しました。



2851筆の署名と要望書を手渡す野口代表

### 総勢16名で厚労省を訪問

厚労省を訪ねたのは、携帯用会話補助装置を日常的に使う野口富子さん、加藤三千代さん、服部美香さん、吉村耕二さん、白井孝幸さん、浅野誠一さんら6名と、支援スタッフ・ボランティア10名の計16名。2つの新幹線に分かれて上京しました。迎えたのは厚生労働省の自立支援振興室社会参加支援係の担当官2名。午後1時半から1時間ほどの交渉でした。



### 人として必要なコミュニケーションの手段

「私たちは、名古屋市昭和区にあるAJU自立の家デイセンター・サマリアハウス内で活動するトーキングエイダースの6名の者です。6名それぞれ訴えたいことがあってうかがいました。」

予め打ち込んだメッセージを読み上げるところ

から始まりました。口火を切ったのは加藤三千代さん。主に3点の要望を伝えました。

言語障害者にとっての携帯用会話補助装置を「意思疎通の手段」として認めてほしい。  
学齢期におけるコミュニケーションを保障してほしい。  
補装具としての位置づけと、施設入所者にも認められる個別給付化。

これらについてメンバーからは、

**加藤:**しゃべれない私たちは、学校生活で先生とも友達ともコミュニケーションが図れず、人として子ども時代に学習すべきことを体験する機会を奪われていました。

しゃべれない=分かっていないと誤解され、苦い経験もしてきたし、ストレスに感じてきました。

**白井:**私達にとって、コミュニケーション機器は大切な口です。しかし、施設に入所している人には認められておらず、意志を伝えられないことから勝手に決められている友達が沢山いま



す。同じ人間なのに、他の人に言いたいことを伝えられないことは、残念で仕方ありません。

などと必要性を訴えました。

これに対して、厚労省の担当官は、8月1日に改正された障害者基本法に基づき、視覚障害者や聴覚障害者だけでなく、意思疎通が困難な人すべてにとって快適な施策を考えるべきなので、言語障害者にとって必要な携帯用会話補助装置についても必要な手段に含まれると考える、と回答しました。

## 補装具化と耐用年数の見直しについて

次に要望を伝えたのは服部美香さん。2点の要望を伝えました。

携帯用会話補助装置を補装具にしてください。  
携帯用会話装置の耐用年数を5年から3年にしてください。

1番目について担当官は、新法制定をめざし障害者施策の改革に向けて議論がなされる中、8月30日に、障害者制度改革推進会議総合福祉部会から新法（障害者総合福祉法）に対する骨格提言が示されました。その中で、日常生活用具給付事業の対象も補装具と同じ個別給付に改めるべきと提言され、見直しの議論が進んでいるとの回答でした。また、補装具の取り扱いについては、別途、補装具評価検討会が再開され、新法に向けての検討が進んでいるので、エイダースからの要望を検討会に伝えると約束しました。



障害者総合福祉法に対する骨格提言では、日常生活用具は補装具と同様の位置づけにしないと提言されており、その方向で見直される可能性があります。

### 補装具の要件（障害者自立支援法施行規則6条16）

障害者の身体機能を補完代替しかつ身体の適応を図るように製作されたもの

障害者の身体に装着することにより、その日常生活、就労、就学のために、同一の製品により長時間使用されるもの

医師による専門的な知識に基づく意見、診断に基づき使用されることが必要とされること

### 日常生活用具の要件（厚生労働省告示第529号）

障害者が安全かつ容易に使用でき実用性が認められるもの

日常生活上の困難を解決し自立を支援し社会参加を促進すると認められるもの

用具の製作、改良、開発にあたり、障害に関する専門的知識技術を要するもので、日常生活品として一般に普及していないもの

## 市町村に権限が委譲されたものの...

自立支援法以前は、日常生活用具の対象品目と耐用年数を国が示していたが、自立支援法の施行後は、それぞれの地域特性に合わせて市町村が決めることになりました。しかし、市町村で独自に決めることはなく、従来国が決めた支給対象や耐用年数等の基準を準用しているのが実態です。一方で、地域格差を生んでいる現状があり、エイダースとしては見直して欲しいと訴えました。

これに対し厚労省は、地域格差はあってはならないとしながらも、財源問題があって全国共通の仕組みになってしまっているとの説明でした。骨格提言では、コミュニケーション支援事業について一律の基準を作ってやりなさいと釘を刺されており、2012年8月以降の新法の動向が注目され

ます。

同行した当事者スタッフ浅井貴代子さんは「コミュニケーション機器によって意志を伝えることは、人として生きていく上で最低限のこと。財源から検討するべきものではない」と訴えました。これに対し厚労省は「コミュニケーションは人として当然の権利」「厚労省としては頑張りたい」と回答しました。

エイダーズのメンバーの1人浅野誠一さんは、コミュニケーション機器の修理に際し、「ふたを開けただけでも修理代がかかる」ことを例に挙げ、補装具と同様に修理費用の補償や、修理中の代替機の必要性を伝えました。



## 交渉をふりかえって

日常生活用具の給付については、事務移譲された市町村を相手に交渉する必要があると感じました。財源不足を理由に新たな給付を渋ることが予想されるので、国がしっかりとした指針を示すことが必要だと思われます。その意味で、補装具評価検討会と新法の動向が注目されます。

# 「トーキングエイド for iPad」です！

はじめまして。私は「トーキングエイド for iPad」(仮称)です。トーキングエイドは、音声によるコミュニケーションが苦手と感じている人に使われているしゃべる文字盤です。実はトーキングエイドの歴史は古く、株式会社ナムコ(現、(株)バンダイナムコゲームス)が初代の製品をリリースしてからもう25年以上。障害のある人のコミュニケーションツールとしては国内最長です。そのトーキングエイドをiPadで稼働するアプリとして開発し、また、アプリならではの多彩な機能を搭載しています。例えば、文字だけでなく、絵文字も利用できます。絵文字を併用して携帯電話やPCにデコメを送ることも可能なのです。携帯電話やスマートホンの操作が難しい人にも優しいコミュニケーションツールだと言えます。その他、たくさんの機能が入っていますが、目指しているのは「人とつながって楽しい暮らしを実現できるアイテム」です。また、開発途中ですが、よろしくお願ひします。



## できること 3つのかお(アプリ)

### ➤ トーキングエイド

音声言語による会話に困難のある方のためのコミュニケーションアプリです。かな文字、英数字、携帯絵文字のキーボードで作成した文章を、合成音声で読み上げたり、メール送信したりすることができます。



### ➤ EMOJI

画像を用いたコミュニケーションアプリです。各キーの画像を押すと、メッセージフィールドに画像とテキストが表示され、おしゃべりキーを押すと読み上げます。初期状態では、ソフトバンク携帯の絵文字がレイアウトされています。必要に応じて、任意の画像(例えば、デジカメ写真、各種シンボル画像等)を各キーに表示することができます。



### ➤ タイマー

残り時間を目で確認できるアプリです。設定した残り時間を表示する「タイマーモード」と指定した時刻までの残り時間を表示する「アラームモード」があります。



残り時間は、縦の赤色のバーで表示し、任意の画像とテキストを同時に掲示することができます。

## 心強いサポーター(ハードウェア)

### ➤ ワイヤレススイッチボックス

トーキングエイド for iPad用のスイッチインターフェイスです。1~5個のスイッチで操作することができます。



### ➤ ケースプロテクタ

iPadを落下の衝撃から守ります。また、画面に水滴がついても中に入り込まないようにパッキンも装備されています。特別支援学校(養護学校)などでは、丈夫さが求められていますが、実験では75cmの机から落下させても、iPadは壊れませんでした。



### ➤ キーガード

指に震えなどがあって、目的のキーをタッチしようとしても、隣のキーに触れてしまって、誤入力してしまう。そんな時に役立つのがこのキーガードです。ケースプロテクタと併用します。



## 全国各地に出発中...

私は、今、実証試験中なので、今年の3月から全国各地を旅して、みなさんの意見を聞いています。8月には名古屋にあるAJU 自立の家で、私の実証試験と体験会をやってきました。実はココには「トーキングエイドーズ」(以下「エイドーズ」というトーキングエイドのヘビーユーザーグループがいるのです。とても厳しい意見もいただいたのですが、みなさん発売を心待ちにされている様子で、ウレシイ限りです。そこで、「エイドーズ」からの要望と質問を私の生みの親(株)バンダイナムコゲームスさんにきいてみました。



**Q.** こんな機能があったらいいなと思うものがいくつかあります。対応はできているのでしょうか？

- 漢字変換および入力予測・予測変換ができるといいです！

現在、漢字かな交じりの単語予測を付ける方向で開発しており、その試作ができました。但し、その単語予測を試したところ、一般に使われている単語予測と比べると使い勝手が悪いため、改良を検討中です。(一般の日本語入力システムなどの



の単語予測は、それなりの期間と開発費をかけて開発されているので、性能が良いのは当たり前なのですが・・・)

もし、今後、短期間の改良である程度使えるレベルになれば、標準で付けて出そうと思っていますが、もし、無理なようであれば製品化後にバージョンアップ版ということで、対応しようかと思っています。

- クリック音と文字音の設定が、それぞれに設定できるようになるといいです！

従来のトーキングエイドでは、文字音で会話には必要ない句読点等は発声させないで欲しいというご意見が多かったため、

トーキングエイド for iPad では、以下の設定を用意しています。

- クリック音 ... 従来のクリック音
- 文字音 ... かなキーのみ発声し、会話として不要な句読点などは、クリック音
- 音声案内付 ... 全てのキーを発声

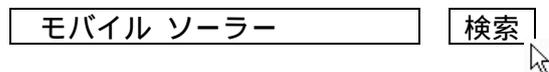
- 個々にあった文字配列、スキャンパターンを自分で設定できるようにしてほしい。

スキャンについては、左からの50音並びで左からのスキャンの方が使い易いというご意見もあったため、設定で左右反転できるようになっています。また、文字配列の変更は、リリース後に要望が多いようであれば、バージョンアップ時に追加したいと思います。ただし、発声キーやクリアキー等の機能キーはできません。

- ソーラーパネルで充電ができるようにしてほしい。



ハードについてはiPadを利用しているため、我々が手を加えることができません。但し、最近、一般製品としてiPadにも使えるソーラー充電器が発売されているようなので、この充電器を購入すればソーラーパネルを使って充電できると思います。



- 音声について、好きなタレントさんの声、あるいは、自分の声をサンプリングして使えないでしょうか？

将来的には、音声の種類を増やして好きな音声をダウンロードしたいと考えていますが、最初の販売時は4種類のみとなります。自分の声のサンプリングは、トーキングエイド for iPad と同様に平成

22年度障害者自立支援機器等開発促進事業で採択されたところが開発していますが、個別に音声を作成するのは、かなりお金がかかるようですよ。

- 喜怒哀楽を表現できるといいなあ。たとえば、絵文字で、それを押すと、通常しゃべるように発音ができるといいなあ。



音声合成で喜怒哀楽を表現することは音声合成の性能上無理ですが、絵文字に関しては、それぞれの絵文字に録音して再生することができますので、怒った声やうれしい声でどなたかに録音してもらえば、キーを入力した際にその声で再生されます。もちろん名古屋弁でも関西弁でもOKです。(録音音声をメールで送るのは無理ですが・・・)

- コピー・貼り付け機能がほしい。  
ユーザーインターフェイスが複雑になるので、今回は仕様に入っていません。製品化後に要望が多いようであれば、バージョンアップ版として検討したいと思います。
- 長い文章も保存できるようにしてほしい。  
トーキングエイド for iPad では、従来の1画面1ページ(76文字)が9ページある会話モードと、iPadのメモリの許す限りの長文が作成でき、タイトルを付けて保存できるメモモードの2種類を用意しています。メモモードを使えば、パソコンと同じように長文を作成し保存ができます。
- 発売時期はいつになりますか？  
年内を目標にしていたのですが、実証試験等で出た要望に対応しているため遅れており、現在スケジュールを再調整中です。年度内(3月末)までには、発売したいと思っています。

- 発売価格はいくらですか？

まだ決っていません。トーキングエイドのアプリは、たぶん5千円以下で出せると思います。ケースとキーガードは、両方で15,000円前後になると思います。



- 制度の対象となりますか？

まず、トーキングエイド for iPad として利用するためには、次のものがが必要です。

iPad	大手家電品店又はソフトバンクで購入
トーキングエイドアプリ	AppleのAPPStoreでダウンロード購入
ケースプロテクタ	たぶん、従来のトーキングエイド販売店で購入
キーガード	たぶん、従来のトーキングエイド販売店で購入

そして、厚労省に確認したところ、最終的には各自治体の判断となりますが、基本は以下の通りだそうです。

iPad	パソコンと同様に他にも利用できるため、給付対象とはならない。
トーキングエイドアプリ	Appleから一般のアプリと同様のダウンロード販売なので、給付の手続きができない。
ケースプロテクタ	日常生活用具の情報・通信支援用具で給付が可能と思われる。
キーガード	日常生活用具の情報・通信支援用具で給付が可能と思われる。

ただし、ある自治体では製品化されたら、全て組み合わせた状態で日常生活用具の会話補助装置として給付してくれるという話もあります。

なんだそうです。そこで今度は、私から、(株)バンダイナムコゲームスさんに質問です。

**Q.** 開発にあたって一番気をつけた点を教えてください。

従来、トーキングエイドを利用している人たちが、違和感無く利用できるようにすることです。

**Q.** 実証試験中の声(要望)ベスト3を教えてください。



◆ 実証試験中の声(要望)

ベスト3

- 1位: 音量をもっと大きくして欲しい。
- 2位: 『EMOJI』アプリで、もっと少ない分割数が欲しい。
- 3位: 日常生活用具の給付を受けられるようにして欲しい。

ということです。1位の音量についてはiPadの性能によるため、従来のトーキングエイドのような音量に上げることは無理ですが、できるだけ大きくできるように、現在、音声合成を調整中です。また、iPadの性能以上の音量が必要な場合は、市販のBluetoothスピーカーを併用すれば可能です。

2位については、現在、1分割、2分割、4分割、8分割、32分割を開発中です。

3位については、前にも言ったように、基本的には、各自治体の判断となるため、全国で給付の実績が増えていくことを期待しています。

## 多くの人に使ってほしい...

(株)バンダイナムコゲームスさんのお話から、私は、iPad本体と合わせると7万円ぐらいでしょうか。そうすると、ちょっと高い買い物になりますよね。やっぱり、おしゃべりによるコミュニケーションが苦手な人たちに、多く使ってもらいたいと思っています。そのためにも、日常生活用具の会話補助装置として給付してくれるようにしてください。ぜひ、厚労省や各自治体のみなさま! よろしくお願いします。



**でつ心のことば:** 「たぶん、厚労省の言い分としては、iPadの本体は『日常生活品として一般に普及していて、他に利用できるもの』なので、日常生活用具の要件には、あてはまらない」と

いっとるんだらうけど、こんなええものを道具として、使やあええがね~。可能性が広がるがね。それに、現在の日常生活用具の給付制度(名古屋市の場合)携帯用会話補助装置の限度額98,800円だで、iPad本体と合わせても、限度額以内で、すむしなあ。

また、対象者は、音声もしくは言語機能障害又は肢体不自由の方であっ

て発声・発語に著しい障害を有する方(原則として学齢児以上)とあるけど、音声・言語機能だけでなく、発達障害



や自閉症の人にも給付範囲を広げたらええと思うなあ...。さあ、みなさん、各自治体に要望しまい!!

# 第 8 回 DPI 世界会議南アフリカ大会

## ～世界的な権利運動の地で～

2011年10月8日から16日まで、南アフリカ共和国のダーバンで行われた第8回DPI世界会議に参加してきました（大会期間は10日から13日）。日本からは障害当事者21名を含む44名が参加し、全体では66カ国から1000名超が参加しました。

大会のテーマは「すべての人のための社会を作る障害者運動の連帯：障害者権利条約とミレニアム開発目標の実現を通して」です。日本においても権利条約批准に向けた国内法の整備が進められていますが、南アフリカは人種隔離政策（アパルトヘイト）の歴史があり、また、近年の経済発展にも注目されています。その人権を獲得した世界的成功例と言われる地で障害者運動について語り合いました。

尚、今大会では私を含む5名の当事者が、各分科会において日本の現状を報告しました。全体的な報告についてはDPI日本会議が発行している機関誌「DPI」27-3号をご覧ください。

レポーター...伊藤秀樹。18歳の時、クラブの練習中の事故により頸髄を損傷し、車いすを使って生活。23歳頃からAJUに関わり始め、主に介助派遣の部署に所属。現在はDPI日本会議で交通・バリアフリーの担当。



### 南アフリカ共和国ってどんな国

南アフリカのダーバンはインド洋に面するリゾート地です。2010年にはサッカーのワールドカップの会場となりましたよね。気候は1年を通して温暖ですが、私たちが滞在した頃は24～25度で、空気も乾燥していたので涼しく感じる程でした。バリアフリーについては政府の取り組みもあることから、ホテルのバリアフリールームも増えてきており、スポーツ施設や公共施設には障害者向けの駐車場やトイレの整備が進んでいます。

現地の方の情報としては、地域によってはまだまだ整備が進んでおらず、重度障害者が頻繁に集

まって行動することは難しい状況ですが、設備が改善されれば外出のみならず、障害者の生活自体が改善されていくとのことでした。

そして、南アフリカは治安が悪いことでも有名です。アパルトヘイト時代、黒人は事実上義務教育の対象ではなかったため、アパルトヘイトが廃止されても、成人の過半数はまともな教育を受けていないという状況でした。そのため失業率の高さが深刻な問題になっており、急速に治安が悪化したそうです。

アパルトヘイトとは、南アフリカにおける人種隔離政策で、様々な差別（選挙権剥奪、低賃金労働、強制移住、公共施設の分離、異人種との恋愛や結婚の禁止など）が推進された。アパルトヘイトは1948年に法制化されたが、1940年代から反アパルトヘイト運動を指導してきたネルソン・マンデラ氏が1994年に大統領になり、アパルトヘイトが完全に撤廃された。ネルソン・マンデラ氏はノーベル平和賞など様々な賞を受賞。



現在、ヨハネスブルグをはじめとする都市では、殺人、強盗、強姦、麻薬売買などの凶悪犯罪が昼夜を問わず多発しています。2007年の統計では1日に約53人が犯罪により殺害された計算で、1日の強盗発生数も約350件のほり、いずれも日本の100倍以上です。さらに犯罪者は発砲を全く躊躇しないケースもあり、武装グループなど現場の警察官では対応が困難なケースもあるそうです。

また、エイズの蔓延も深刻で、国民の約4、5人に1人がHIVに感染しており、国民全体の平均寿命が40歳以下になると言われています。感染経路として、成人は性交渉による感染が多く、子どもは母親から胎児の時にうつることが多くあります。強姦による感染も多く、2010年に発表された政府の調査結果によると、男性の37.4%が「過去に女性をレイプした経験がある」と回答し、さらに女性は25.3%が「レイプされた経験がある」という回答でした。

## 条約批准と当事者参画

現在、障害者権利条約を批准している国は100カ国を超え、障害者の視点を重視した活動が国際

的に広がっています。南アフリカ共和国は障害者権利条約に2007年3月30日に署名、同年11月30日に批准しました。日本は2007年9月28日に署名しましたが、批准はしていません。しかし、日本は現在、障がい者制度改革推進会議において、条約批准に向けた国内法の整備が進められています。障がい者制度改革推進会議とその他法制定に向けた検討を行う部会には、多くの障害者が構成員となっていますが、南アフリカにおいては、多くの障害者が政府の幹部を担っています。特に女性・子ども・障害者省の局長であるベニー・パリメ氏は、視覚障害の当事者として活動して来た方で、今大会の準備でも尽力された障害者の一人です。

## 現地の活動と状況

南アフリカには全国的な活動をしている障害者団体が13団体ありますが、そのような団体の連合体としてSADA (South Africa Disability Alliance) があります。SADAはアパルトヘイト時代から権利擁護運動を行っていますが、SADAに加盟しているQASA (Quad Para Association South Africa) は、重度障害者のグループホームを入居者自身が運営している団体で、CILのように権利擁護はもちろんのこと、介助者の育成や移送サービスなども行っています。

大会期間中に急遽セッティングされた日本人向けのイベントで、QASAに関わっているセドリック・ヘッジコック氏(クワズル・ナタール頸随損傷協会事務局長)に話を聞くことができました。

SADAに加盟しているQASAのような団体同士がネットワークを作り、行政交渉を協力して行ったり、自立生活のノウハウを共有しあったりすることはあるのか伺ったところ、残念ながらそのようなネットワークは確立できていないとのこと

DPI (障害者インターナショナル) とは、1981年、国際障害者年を機に、障害種別を問わず、権利擁護に取り組む障害当事者の運動団体です。日本会議は1986年に発足しました。障害者自身が声を出し、政府に対する政策提言や差別に対する抗議運動にも取り組んでいます。

でした。また、実際に重度障害者が地域に出て生活しているかという問いには、制度が整えば可能であるし、QASA も支援団体の拠点になりえるとのことでした。

## 南アフリカまでの移動とでき事

バリアフリー化が進んだとはいえ、長距離の移動にはトラブルがつきものです。日本から南アフリカのダーバンまでの移動は一日がかりで、私にとってはかなりの不安や苦痛を伴いました。

日本から香港へ5時間、香港から南アフリカのヨハネスブルグへ13時間、そこから国内線で1時間かけてダーバンへという行程です。

出発の中部国際空港では、自分の車いすのまま飛行機の脇まで行くことができず、座り心地の悪い空港の車いすに乗り換えさせられました。これは誰でも最初にぶつかる壁です。また、日本から香港へ直通だと思っていたら、当日になって台北経由と聞き、2時間ほど余分にかかりました。そのことを私たちは当日空港で知ったのですが、旅行会社も知らなかったというお粗末な旅行会社でした。

香港からヨハネスブルグまでは一番時間がかかるのですが、最初に心配になるのはやはりトイレです。私の場合、小便については自己導尿なので、座席に座ってしまえば何かで隠しながら用を足すことはできるのですが、大便については全介助なので催したり失禁してしまったりトイレに行くしありません。結局、今回は飛行機の中でトイレに行くことはありませんでしたが、以前にモンゴルへ行く途中で失禁した時は、機内の小さな車いすに乗って自分一人しか入れないトイレで処置してもらい大変でした。その時の経験から機内食はほとんど食べず、低血糖にならない程度で甘いものを食べて過ごしました。

次に心配なのはお尻の褥瘡です。私は痛覚はありませんが、しばらく座っていると鳥肌や痙性が起きるので、アームレストを使いながら何とかお

尻への負担を軽減しています。また、この鳥肌などの反射が大便を催す感覚に似ているので、常に気が気ではありません。横の席が空いていれば側臥位になったりするのですが、今回は行きも帰りもほぼ満席だったので無理でした。また、度々お尻をずらしたりするので寝ることもできませんし、車いすで使っているクッションを敷いていますが、うっかり熟睡してしまうと褥瘡ができる可能性があるので、映画を見たり音楽を聴いたりして過ごしました。

そして予想以上に大変だったのは機内の温度でした。長距離の場合、季節に関係なく機内の温度が下がるのは分かっていたのですが、私の席が自分でリクエストしたトイレの近くだったせいか、ずっと冷たい風が当たる席でした。私は頸損の中でも特に寒さに弱いタイプなのです。厚着をし、その上に上着を着ても寒さに耐えられなかったので、機内のブランケットをたくさんもらい、体中に巻きつけて過ごしました。

最後の乗り継ぎで、ヨハネスブルグから国内線でダーバンへ向かいました。この区間は1時間程度なので、大して苦ではありません。が、ヨハネスブルグのボーディングブリッジ(ゲートから飛行機の入り口を段差なくつなぐ橋のようなもの)が使えず、コンテナを上下させるような車を使って乗り降りしました。何度か使ったことはあるとはいえ、時間がかかり、安全とは言えません。結局、予定より1時間程遅れて出発しました。

帰路についてもトラブルが続きました。ヨハネスブルグから香港へ向かう便の出発が3時間程遅れたことで、香港から日本へ向かう便に乗り継ぐことができず、急遽、香港で1泊することになりました。

他にも飛行機での移動に関するでき事は、荷物が自分の乗った飛行機に乗っていなかったり、障害者と介助者が別の便になっていたりするなど、色々なことが起こりました。大人数での移動に加え、バリアフリー未整備や国際的な基準のずれや格差があることで、私たち移動制約者にとって、

まだ安心して快適に移動できるとはいえません。

最近では多くの航空会社がコスト削減や運賃の格安化を進めるなかで、飛行機自体の小型化や軽量化が進み、1機に搭乗できる車いすの台数が制限されたり、乗務員の少人数化によるサービスの低下が懸念され、増々私たちが使いにくくなるのではと心配です。

## 観光と食事

治安の悪さから、気軽に買い物へ行ったり観光を楽しむことは、心理的に抑制されました。また、会議が行われた会場と宿泊したホテルは隣接していたものの、単独や夜間の移動は避けるようにしていました。ただ、せっかくの機会だったので、空港からホテルまでの送迎に利用したリフト付きタクシー（後方にリフトが付いたマイクロバス）を呼んで食事に出かけました。タクシーで10分ほどのレストランでアフリカ料理を食べましたが、



リゾートのレストランだからか味も見かけも奇抜なものではなく、メニューも豊富で肉や魚のグリルなど普通に美味しくいただきました。

ホテルの朝食のバイキングは、普段食べない私も食べすぎるほど美味しかったです。また、日中の明るい時に近くの商業施設へ出かけたのですが、その時の昼食はカレーやサンドイッチなどを食べました。会場でのランチバイキングもカレーが多く、私はチキンが好きなので、チキンカレーや手羽先の唐揚げやピリ辛煮などをよく食べていました。でも、やはりカレーは飽きがくると、タイ米のような米には馴染めませんでした。街中でコンビニは見かけませんでしたが、ケンタッキー・フライドチキンはよく見かけ、アフリカ料理のレストランも含め肉料理が多くありました。ただ、宗教の関係からか豚肉があまりなかったように思います。

観光としてサファリパークに出かけた時のこと。迎えに来た車は普通のマイクロバスで、直接座席に座ることになりました。ずり落ちそうになり、両側の介助者に支えてもらいながら現地に着いたのですが、そのままマイクロバスで入場し、ガタガタの道を2時間ほど揺られながら施設内を回りました。日本のサファリパークのように次から次へと動物が出てくるわけではなく、遠くの方に何かが見えて近づいたらヌー（牛とカモシカを混ぜたような牛）だったり、また少し行くとブンバ？（イボイノシシ？）だったり、何とものどかというかテンションが上がりませんでした。他にもシマウマやダチョウがいましたが、キリンの親子やサイやカバを見たときには興奮しました。期待していたライオンやゾウを見ることはできませんでしたが、アフリカらしい観光として楽しませてもらいました。

レストランで食事をした帰りに、タクシーの中から夜の街の様子を見ることができました。ほとんどの店舗は閉まっているのに、徘徊している人を多く見かけました。また、ダーバン駅の近くにはスラムのような地区もあり、先入観もありまし

たが、やはり鉄道や一般のバスを利用することは控えた方がよいと感じました。

ただ、他の参加者もそれぞれに出かけており、特にトラブルはなく、たまたま運が良かっただけかもしれませんが、ルールを守って行動すれば大丈夫だと思いました。

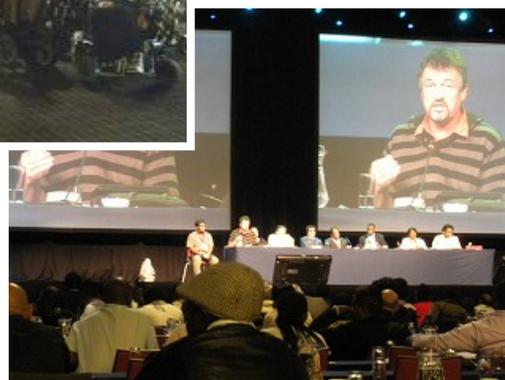
## 人権獲得への思い

海外へ出かけると、目的を達成すると共に何か刺激を受けて帰ってきます。その国の人や文化に触れ、言葉は通じなくても何か得られたような気がするという感じでしょうか。特に今回はアフリカ大陸という初めて訪れた場所で、不安と期待が強くありました。予想通りの移動での苦痛はありましたが、それ以外はとても楽しく有意義に過ごすことができたと思います。

南アフリカは大陸最大の経済大国ではありますが、日本のような先進国と比べると多くの面で格

差が生じ、優劣をつけられることがあります。しかし、障害者運動に限らず人が団結することや行動することは、その国の状況によって強くなり、それぞれの特徴があることを知りました。それを感じたのは会場のロビーにいた時、現地の人たちが踊りながら歌を歌い始めたのです。その踊りや歌はアパルトヘイト時代に歌われていたもので、どんどん歌いだす人が増えて日本人も加わって行進し始めました。私たちは南アフリカでどれだけひどい差別が行われてきたかを知りませんが、人権を取り戻すために国民が立ち上がり、一人ひとりの思いが集まって国を動かす力になるということを感じさせられたでき事でした。

私たちの日本においても、障害者が生きていくことに対して大きく変化する時期を迎えています。障害者が団結、行動し、国を動かす力を生み出して行くことが必要だと思います。



# スーパー銭湯 **宮の湯** が使いやすくなったよ やっぱり言ってみるもんだ～！

こんにちは、木造江里子と申します。私は脳性マヒという障害で、簡易電動車いすに乗っています。

現在は自宅で生活していますが、住宅改修のため期間限定で福祉ホーム・サマリアハウスに入居し、ひとり暮らしを体験しました。

ひとり暮らし中にヘルパーとして来てもらっていた砂川さんと仲良くなり、いろんな所へ遊びに行きました。

今回は砂川さんとスーパー銭湯へ行ったときのお話です。いろいろあったけど、宮の湯さんがここまで変わってくれるとは思っていませんでした。話し合えてよかった、そう思えるでき事です。



宮の湯に行ったのは大雨が降っている日でした。私（木造）、女性友達（砂川）、男性2名とサッカーを見に行った帰りでした。私はサッカー観戦に行ったのが初めてで、試合自体は負けてしまいましたが、とても楽しい気分でした。

雨に降られて寒かったし「お風呂に入りに行こう」ということになり、スーパー銭湯の宮の湯へ向かいました。

宮の湯には午後10時半頃に到着。玄関にはスロープがあり、杖を拭くためのタオルがあったので、そのタオルで車いすのタイヤを拭き、館内に入りました。チケットを購入し、受付で出して浴場へ。

浴場では移乗の時だけ自分の車いすを使っていますが、移乗の時以外は入口付近の邪魔にならない所に車いすを置き、砂川さんの介助で入浴しました。

「ちょっといいですか？」

脱衣所で身体を拭いていると、砂川さんが宮の湯従業員に肩を軽くたたかれ、私の見えないところまで連れて行かれてしまいました。この時私は裸の状態、砂川さんは下着しか着けていない状態

でした。

「なんかクレームを言われるんだろうな。」と思いつつも、私は裸だしすぐ終わるだろうと思い、砂川さんを待っていました。ところが5分経っても10分経っても砂川さんは戻って来ません。この時電動車いすのバッテリーは外してあり、自分で動くのは困難でしたが、砂川さんだけクレームを言われるのはおかしいし、私もちゃんと話を聞かなければいけない。話を聞いて、もし納得できないことがあれば、きちんと言わなければならないと思い、自力でなんとか砂川さんの元へ行きました。

**従業員:** 浴室内まで車いすで入るのは危険です。今回は見逃しましたが今後はやめて下さい。

車いすは脱衣所の入口に置き、介助者2、3人でこの子（木造）を抱えて浴場まで行って入浴して下さい。

**砂川:** でも、車いすを使ったのは移乗の時だけで2～3分です。移乗の時以外、車いすは脱衣所のお客さんの邪魔にならない場所に置いていました。

介助者2、3人で抱えてというけれど、介護職の立場からいうと大人数で抱える方がよっ

ほど危ないし、体が濡れていては滑って転倒する危険性があります。

**従業員:**でもねえ…。

**木造:**じゃあ、浴室用車いすやシャワーチェアを今後用意してくれる気はありますか。

**従業員:**障害者向けの施設ではないから、浴室用車いすやシャワーチェアを入れる予定はないです。

話は平行線のまま一向に終わりません。私も砂川さんも体は冷えきっていました。しかたないので「2人とも服を着ていませんので冷えまして。とりあえず、着替えてからでいいですか」と話を切り上げました。

その後、急いで着替えて、脱衣所を出ました。その場にいた従業員はいつの間にかいなくなっていました。こちらから探して、また話をするという気力もなかったのも、そのまま待たせていた男性たちの所へ行きました。

## やっぱりおかしい！

外で待っていた男性たちに「どうしたの？」と聞かれましたが、2人とも怒りと悲しい持ちでいっぱいだったため、「とりあえずここから出たい」と食事へ行きました。

「車いすに乗っている者はお風呂屋さんに行っていけないのか」「どうして車いすに乗っているというだけで危険と判断されて、入浴拒否されなければならないのか」。当初はそんな気持ちでした。

男性たちに宮の湯でのでき事を説明しました。やっぱり問題だという話になり、「自分たち(男性陣)に説明していれば責任者と呼んでその場で対処できていたかもしれない」と指摘されました。その場で訴えることの大切さを学びました。

ヘルパー事業所・マイライフ西の森さん(当事者)に相談してはどうかとなりました。砂川さんとともに森さんの所へ相談に行き、その時の状況を説明しました。

宮の湯へもう一度話し合いに行く必要がある、

という結論が出ました。



筆者(左)と砂川さん

## 宮の湯での話し合い

後日、砂川さんが宮の湯へ電話をし、副支配人との話し合いができるようになりました。副支配人、森さん、木造、砂川さんの4人で話し合いに臨みました。

まず、状況説明を書いた資料を副支配人に読んでもらい、砂川さんが補足説明をしました。副支配人には謝罪してもらいました。

**副支配人:**裸の状態でも話をさせてしまったこと、本当に申し訳ありませんでした。従業員の教育不足です。

今は杖をついたお客様にも来てもらっているけれど、以前は危険なため断っていたそうです。しかし、そういったお客様からのお風呂に入りたいという要望があり、杖を拭くタオルを置くようにして入れるようになったとのことでした。

車いす利用については、以前他の店舗で車いすを貸し出して、車いすを必要とするお客様にも来てもらっていたけれど、他のお客様からの「危ない」「通路が狭いから邪魔」という指摘があり、廃止になった経緯だとわかりました。

**副支配人:**だから今日もこうして要望していただいたことはとても大切なことですが…。

**木造:**でもそれってお客を選んでもってことになりますよね。

**副支配人:**いえ、別にそんなつもりでは…。

**森:**いや、それは選んでますよ。差別しています。

**副支配人:**分かりました。今度の従業員ミーティングで話し合ってみます。そちらの要望を教えてくださいいただけますか。

**木造:**シャワーチェアと浴室内車いすを用意していただけるとありがたいです。

**副支配人:**では1カ月以内にお返事します。

## 宮の湯からの電話

その時は、「従業員教育がすこしでも良くなれば…」くらいにしか思っていなかったし、そこまで期待していませんでした。

ところが数日後、副支配人から電話がかかってきました。浴室内用車いすとシャワーチェアを用意する方向になったとの報告でした。また、浴室内用車いす男女各1台・シャワーチェア男女各2台を実際に設置した時にも、わざわざ電話をくださり、「是非また入りに来てください」ということもおっしゃってくださいました。

## 後日 宮の湯にて

11月7日、浴室内用車いすとシャワーチェアを用意できたという連絡をいただいてから初めて宮の湯に行きました。

脱衣所に浴室内用車いすが置いてありました。



従業員の方たちが車いすの扱い方を詳しく教えてください、浴室内用車いすに移乗する時も車いすが動かないように後ろで支えてくださったりし

て手伝ってもらいました。

浴場でも浴室内用車いすを使ってもいいということだったので、その日はシャワーチェアは使いませんでした。

洗い場でも車いすが使えたので体が安定し、洗髪や体を洗うのがとてもやり易かったです。また、今まで苦労していた浴室内での移動が、車いすがあることによってスムーズにでき、前回に行けなかった露天風呂にも行けました。

浴槽に入る時も何人かのお客さんが手伝ってくださり、おかげで楽に入ることができました。

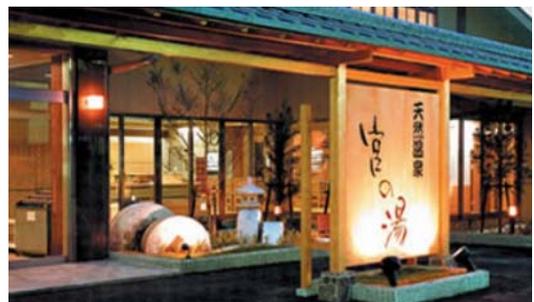
脱衣所で着替える時にもお客さんが手伝ってくださったので、素早く着替えることができました。

今回、たくさんのお客さんや従業員の方々を手助けしてくださったおかげで、楽に、そして楽しく入浴できました。

\* \* \*

友達が一緒に働きかけしてくれなかったら、おそらくこうして浴室内用車いすやシャワーチェアを用意してくれるまでには至らなかったと思います。最後まで一緒に訴えてくれた友達たち、また協力してくれた森さんなど、いろんな人たちに感謝しています。

そして、話し合いから1週間程度で迅速に対応してくださった宮の湯さん、本当にありがとうございます。こうして理解していただけたこと、とても嬉しく思います。緊張や不安もあったけど…。『話しあえば分ってもらえる人がちゃんといる』今回のでき事で貴重な経験ができました。



宮の湯熱田

名古屋市熱田区桜田町20番7号

TEL. 052-882-8888 (代)

# 発達障害をわかってほしい

こんにちは、池山です。私の息子は小さい頃から一人遊びが好きで、こだわりが強い傾向が見られたので発達障害ではと思い、色々調べるようになりました。NHK 福祉ネットワークの「大人の発達障害」という番組で、周りとはどこか違うと悩み苦しんだ当事者が多いという問題を知りました。その時、発達障害のアドバイザーとして活躍する笹森理絵さんを知りました。彼女は全国で講演活動をしながらか社会福祉士、精神保健福祉士の資格を取るために勉学中です。多忙の中、新神戸駅でおちあひまして、取材させていただきました。発達障害者が抱えている問題や課題をお聞きします。



筆者（左）と笹森理絵さん（新神戸駅にて）

（いけやまひろみ...二分脊椎、慢性腎不全にて透析療養中）

## 発達障害とは・・・

<アスペルガー症候群> 対人関係の障害や他人への気持ちの推測力など、心の動きの似かよっている点をよりどころにして、こうではないかと考えたり、他と自分とは違う信念を持っている事を理解したりする機能の障害が原因のひとつであるという説もある。特定の分野へのこだわりを示したり、運動機能の軽度な障害も見られたりする。

<注意欠陥・多動性障害> 集中して行う事が苦手、落ち着きが無くイライラしているように見えてしまう。

<学習障害> 知的発達には遅れはなく、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示す。

と代表的な類は上記ですが、脳機能障害が原因です。障害ごとの特徴がそれぞれ重なり合っている場合も多いので、どのタイプかを明確に分けて判断する事が難しいこともあります。

## 笹森理絵さんプロフィール

小さい時から片づけられなかったり、コンパスを使った手作業や水に触る事がすごく苦手でした。分かりやすく言うとナマコをさわるときの不快な感じに似ていて、顔や手足を洗うのが嫌でたま

りませんでした。音にも敏感でドライヤーや掃除機といった機械音がすごくうるさく聞こえています。今も苦手なのですが、我慢できるようにはなりました。教科では算数だけが苦手だったので、親から算数の問題集を何度もやらされました。今も親は発達障害の私を受け入れていません。友達からは、私はちょっと変わった人ですと通っていました。うまくいかなかった友達も何人かいましたが、細かいことを気にしない友達は今も付き合いがあります。

自分がなんか周りとは違うと感じたのは、介護のアルバイトをした時です。その場で「Aさんを食堂につれてって、それとシーツを替えて、Bさんにお茶を飲ませてね」などと一気に言われてしまうと、どれを先にやればいいのか状況判断に困ってしまったり、臨機応変にできなかつたりして何度も上司に確認をしに行くと、「なんでそんなことができないの?」と注意を受けるという悪循環に陥りました。同僚はそつなくこなせるのに、私はなぜできないんだろう?と本当に落ち込みました。そんな時「片づけられない女たち」という本を見つけ読んでみると、注意欠陥・多動性障害の症例が書かれていました。私もその症状に当てはまる事が多くびっくりして、32歳の時に専門医の診

断を受けたのです。するとアスペルガー症候群、注意欠陥・多動性障害、算数のみ学習障害、発達性協調運動障害という発達障害のオンパレードでした。専門医も「こんなに多くの症状があって今まで分からなかったなんて」と驚かれました。

## 診断が終着ではなく始まりなのです

今までの数々の苦手な事や失敗は、脳の一部の障害によっておこる事と分かり、自分の努力不足ではないことにほっとしました。しかし、原因が分かったからといって世の中は変わりません。生活は日々送らなければならないので、工夫をしたり、発達障害を分かってもらうために説明をしていかななくてはならないので、まさに「始まりなのです。」と声を大にして言いたいです。

## 笹森さんとの一問一答



**ご自分の発達障害について他の人にどのように伝えていきますか？**

豊かな感性や出来ることもたくさんあるけれど、反面、人並み以上に苦手なこと、生活上での不便さも同時に持っていることが特性だと伝えていきます。



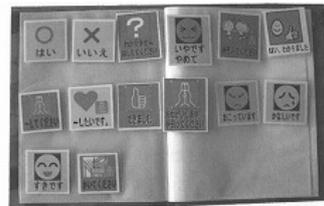
**苦手な事を我慢できるようになったと言われますがストレスはたまりませんか？ また、苦手な事を工夫して克服していることはなんですか？**

正直に言うと、毎日、ストレスにさらされっぱなしです。しかし、自分の努力で足りない部分については、様々なツールを使ったり、信頼できる人をお願いしたりして、乗り切っている感じです。

ツールとは

便利な道具の事をツールといいます。笹森さんの場合、計算が苦手なので計算機を使ったり、水が苦手なのでゴム手袋を使って料理をしたりしています。私たちが車いすを使うのと同じことです。

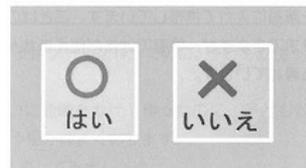
## ツールの例



コミュニケーションブック



リング式コミュニケーションカード



「はい」「いいえ」カード



「手伝ってください」「あそんでください」カード



学校に着くまでのバス停を示したボード

言葉で伝えるより、絵で伝える事で理解しやすい人たちのツールの一例です。

「発達障害のある子とお母さん・先生のためのわくわく支援ツール」エンパワメント研究所発行より



**お子さんも発達障害と伺いました。診断をしてもらった理由は？**

長男は高機能自閉症（知的発達の遅れが無い自閉症）、次男は注意欠陥・多動性障害、てんかん、三男は自閉傾向です。子供が小さかった頃は、私がまだ発達障害の診断を受けていなかったため、子供も私に似て苦手な事が多いことを気にして、親からの「できるまでもっと厳しくしつけないとだめでしょ」というアドバイスにしたがって厳しくしつけてしまい、私と子供との関係はギクシャクしてしまいました。でも、自分が発達障害と分かり、子供も診断してもらうと、同じ発達障害だということが分かりました。叱るよりも、一つひとつじっくりと自信をつけさせることがいいと経験上分かってきたので、親は子が出来るようになるまで温かく見守って、子供に自信をつけさせていく方法がいいのではと思います。

**Q.** 最近、特別支援学校に発達障害のお子さんが増えている事についてどう思われますか？

長男は中学から支援学校に通っています。普通校では勉強についていくのがしんどかったようですし、いじめにも会いました。支援学校へ変わったから、最初は言語でコミュニケーションをしない子達に戸惑って一時期不登校になりましたが、同じような特性を持つ仲間を見つけてから学校に行けるようになりました。普通校は学力重視です。支援学校は就職に向けて生活スキル訓練を重視します。私自身も生活スキル訓練ができていればこんなに悩まずに済んだのではと思います。

しかし、私が関わっている NPO 法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」は、私立高校の教師の方々が発達障害の生徒に対してどんな接し方をしていけばいいか勉強報告会を開いたのをきっかけに会が作られました。私はそこに当事者として親の立場として関わらせてもらっています。支援学校高等部に発達障害の子供達が通うようになり教室が足りなくて、プレハブを建てなければならぬという問題ができています。発達障害といっても理解と支援があれば普通校で十分やっつけていける子もいるので普通校の先生方にも発達障害について理解してほしいものです。

**編集部のつぶやき:**確かに！生活スキル訓練は大事ですよ。

一方で、分離教育の下では、健常者は障害のある人から遠ざけられ、障害者との付き合い方の生活スキル訓練が身につかないですよ。

ね。カリキュラムになくても、一緒に過ごすことで身につく生活スキルがあると思います。



**Q.** 発達障害の人は二次障害（うつ、精神疾患）になりやすいと聞きましたが？

多いと思います。発達障害と精神疾患・障害が混同されて、困っている現実もありますね。発達障害の特性に純粋に寄り添っていけば大丈夫なのですが、そうではなかった時に、できない部分や苦手な部分ばかりがクローズアップされてしまい、失敗体験が続くと、自尊心の低下が起こり、「自分なんてダメだ」とか、「いない人間だ」と思ってしまうところから、二次障害に移行し、不登校や引きこもり、精神疾患へと発展していくのかなと思われます。なので、子供たちが将来、二次障害をおこさないためには、彼ら彼女らの特性を理解して支援することで、自尊心を守るところが大事かと思います。

**Q.** 全国の発達障害の方から相談が寄せられるそうですが、どんなアドバイスをされているのですか？

自分の経験則でしか話ができず、なかなか具体的なアドバイスはできませんが、一人ぼっちで悩むことだけはしないほしいことと、診断を受けた後は、「自分を引き算することはやめて、“足し算で選択肢が広がったんだ”と前向きに考えてはかいかげでしょうか？」と提案させてもらっています。成人に関してはもともと社会資源が少なく、他機関へ紹介できる場所、ニーズにこたえるところが本当になくともあり、これが今の大きな課題であると考えています。

**Q.** 発達障害者に必要な支援はどんなことでしょうか？

法整備や社会資源などのハード面も大切ですが、まずは発達障害の様々な特性を「具体的に」理解し、周囲にいる関係者が個々に応じた環境調整をする必要があります。例えば、医学を理解していない人にいきなり手術しろと言ってもできな

いと同じなので、まずは、具体的に「理解する」「気づく」「共感する」ところからがスタートだと思います。そして、その人の長所を伸ばすにはどうしたらいいか、苦手な穴を埋める支援は何かを、一緒に考えてもらえたらうれしいです。お子さんが小さいうちは、お母さんの心を支える支援もとても大切だと思います。もう少し進んだ支援をして欲しいと思いますが、まだまだ発達障害の特性についてわかっている人が少ないので、まずは理解してもらうことだと思います。



**発達障害同士のつながりの会はあるのでしょうか？例えばピア・カウンセリングのような感じの集まりはありますか？**

地域によっては当事者の方が主催されている場合もありますし、親の会の中に当事者部会がある場合もあります。

福祉ガイドブックに発達障害親の会などの連絡先が載っていますのでチェックしてみてください。

発達障害情報センター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

NPO  
法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」

<http://www.eonet.ne.jp/~tokubetushiennet/>

## まとめ

笹森さんも子育て中ということもあり、子供について同じような不安を抱えていらっしゃる知り、私だけではないんだと感じました。発達障害は見た目では分からないため、変わり者と誤解されがちです。学生までは学校で支援してもらえますが、就職後は支援がありません。もともとコミュニケーションが苦手な方が多く、特性もその人その人で違うので、笹森さんが言う、苦手な穴を埋める支援は何か？一緒に考えてもらえる支援の継続が必要だと思います。



## 「つ」の字の引っ越し

堤 剋喜

一つ一つの音を出す仕組みからいうと、ピアノは打楽器だから、木琴の親戚とも言える。同じようにオルガンには管楽器としての側面があるから、笛の仲間だ。鍵盤楽器に進化したために、一人の奏者が同時に出すことの出来る音の数や音域の広さでほかの打楽器や管楽器、それに弦楽器に圧勝できた。

今のシンセサイザーなら対抗可能だろうけれど。その強みのわけは、人体の造りで説明できそう。

口は一つ、腕は2本。だから、笛や弦楽器は一人が一つしか構えてられない。

ドラムのスティックはふつう2本しか持てない。

手の指は10本ある。鍵盤楽器なら、指が1本届けば1つの音が出せるし、

ペダルがついていれば、足も動員できる。

技量があるピアニストなら、数十人で編成されるオーケストラの代役も一人である程度こなせる。

たとえば、出演者がバイオリン奏者とピアニストの二人しかいないのに、

演目が「バイオリン協奏曲」なら、オーケストラのパートはピアニストが一人で

担当すべく原曲がアレンジされていると思って聴いた方がいいし、

ミュージカルの公演会場でピアノの音は聞こえなかったのに、

スタッフリストに稽古ピアニストの名が載っていることもある。

本番にはオーケストラを招聘するものの、演技や歌の練習につきあう裏方のピアニストも必要というわけだろう。

パソコンのキーボードも鍵盤の一種だから、“ペダルがあってもいい”と思った。

この分野に詳しく友人に話してみた。

「シフトキーを足もとに持って行きたいのだけれど。」

「シフトキーを足もとに。いいアイデアだと思いますよ。使いやすくなるし、

キーボードの加工する技術があるメーカーにとっては難しいことではないと思います。」

「配線を分岐させるんですか？」

「今時のキーボードの中には電線は入っていないですよ。電気を通すゴムというのがあって、

電気信号はそのゴム製基板で伝わるようになっているようです。」

残念ながらキーボードのメーカーの知り合いはいないし、正式に依頼したら請求額が怖い。

キーボードを眺める。テンキーに目がいく。キーボードの右端にある電卓みたいな部分。

数字と四則計算記号が並ぶ。このテンキーを搭載していないパソコンもある。

つまり、テンキーがなくなっても、パソコンは使える。そこで、つぎの方法を試した。

- 1 外付けのテンキーを手に入れる。
- 2 キー割り当て変更ソフトでテンキー上のキーをシフトキーに変える。
- 3 外付けのテンキーをパソコン本体に接続する。
- 4 まず机の上でテンキーを裏返しにして、パソコンの反応を見る。
- 5 テンキー自体の重さだけではシフトキーが押されたことにならないことを確認する。
- 6 テンキーを足もとに置く。

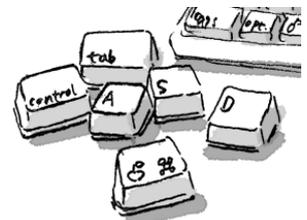
「シフトキーを足もとに」という当初目標は、そこそこ達成できた。

しかしながら、困ったことに、予想したほど使いやすくならなかった。

薄っぺらで軽いため、足もとのテンキーは、じっとしていてくれない。

「あれ、どこに行ったか?」と、床に目を落とし、テンキーを探してから足で踏むよりも、

普通にシフトキーを手で押す方が、結局楽だった。



そもそも、なぜ、こんなにシフトキーにこだわっているのかを思い返す。

ローマ字入力を拒否して、あくまでも、かな入力を使い続けるためには、

格助詞の「を」や句読点などを入力する際に、シフトキーとの二重打鍵は避けられないからだ。

一番ネックになるのは「つ」、つまり小さい「つ」。日本語にはこれがとても多いのだけれど、

英字配列でいうと、Zの大文字の位置にある。左隅にあって、非常に打ちにくい。

シフトキーは他の文字キーより面積が大きいし、僕が右利きだから、

次善の策として、右側のシフトキーに「つ」を割り当てることにした。

左側の分譲住宅密集地から、右側の高級別荘地へ、「つ」の字様にお引っ越し願った。

\*この文は、『給食と猫』と『時に静寂に勝る調べなく』の中段につなげるつもりで考えていました。  
緑濃い初夏に書くはずだった原稿を紅葉の初冬に書いています。

# 防災シンポジウムに参加して

みなさん、こんにちは！ 高橋幸子です。朝晩めっきり寒くなって、気温の変化も激しい今日この頃、体調を崩していませんか？

最近の私はあちこち出かける機会が多く、友達とお酒を飲みに行ったり、いろいろなところに出かけています。

私は福祉ホームに入居して2年半になります。障害は生まれつきの脳性マヒで、日常生活は電動車いすを使っています。

今回は、10月8日にウインクあいちで開催された防災シンポジウムに参加したので、その様子をレポートしたいと思います。



私は、10月8日、ウインク愛知で開催された、愛知県重度障害者団体連絡協議会主催による『徹底検証 大地震発生！ そのとき障がい者は……』というシンポジウムに参加しました。

シンポジウムは2部構成で、第1部は福島県被災地障がい者支援センター代表白石清春さんと、いわき障がい者自立生活センター事務局長小野和佳さん、また、C I L たすけっと（仙台市）事務局長の井上朝子さんが、それぞれ東日本大震災の被災体験を話されました。

## 地震の恐怖

小野さんは、地震発生時に郡山市の総合福祉センターにいたそうです。非常に長い揺れで「もうこれで終わりかな」と思ったら、本震のあとに次から次へと余震が襲ってきたそうです。エレベーターは止まっていて、ヘルパーやお客さんに手伝ってもらいながら1階に降りたそうです。

事務所に戻ると、足の踏み場もなく、家に帰ると電気と水道が止まっていて、電話もつながらなかったそうです。

地震で電気や水道が止まり、さらにガソリンも不足したため、ヘルパー派遣が厳しくなった障がい者は、一般避難所だった障害者福祉センターに避難し、自立生活センターの職員が3交代で支援に当たったそうです。講師の方の話しぶりから、地震発生時の状況が伝わってきて、もし東日本大

震災のような地震が愛知県で起こって、電気も水道も交通機関も止まり、さらにガソリン不足になると、私たち障がい者は逃げるのが困難になり、ヘルパーの派遣も難しくなります。そうすると名古屋市はどうなってしまうのかと思うと、とても怖くなりました。

福島県では地震と津波の影響で、原発事故が起こり、大変な状況になりましたが、全国各地に呼びかけ、日々、復興に向けて歩いていっているそうです。



## 被災当事者が被災者の支援に立ち上がる

次にお話をされた井上朝子さんは、C I L たすけっと事務局長の方でした。震災直後のパニックの中、ヘルパーや事務所のスタッフと一緒に、どうやって危機を乗り越えていったのかということをお話されました。事務所のスタッフやヘルパーが強い揺れから守ってくれたこと、避難所へ訪れたときの衝撃、障がい者が避難所の中で、動きたくても動けず、方向転換さえもできない状況がくわ

しく伝わってきました。

震災後、井上さんは自分たちが何かしなければならぬという思いから、全国から届いた支援物資を避難所にいる障がい者に届け、避難所をまわり、被災状況の確認作業を続けたそうです。

その後、3月の終わりに県内の障がい者関係団体が集まり、「被災地障がい者センターみやぎ」が発足しました。被災地障がい者センターは宮城県だけでなく、岩手県や福島県にもでき、当事者が主体になって、当たり前には生きられる地域づくりをめざしているそうです。

被災地の1日も早い復興を願ってやみません。



## 東海豪雨の被災体験が今もよみがえる

シンポジウムには東海集中豪雨を経験された女性も講師としていらっしゃいました。その方はそううつ病という診断を受けた方でした。東海集中豪雨のとき、堤防が決壊し、避難所に避難したそうです。避難生活で大変だったのは、トイレの水を流せなかったことだそうです。洪水がひいたとき、自宅に戻ることができ、そこで見たものは、家中を浄化槽からあふれた汚物が漂っていた光景だそうです。女性は、その後の災害で避難されている方を想うとき、いつもこの光景が重なるそうです。

私は女性の話を聞いて、東海豪雨のことを思い出しました。夜中雨が降り続き、家が水の中に沈まないかと不安で怖かったことを思い出しました。私は東海地方に台風が来ると、そのときの気持ちを思い出します。

女性は東海豪雨直後、家の中の光景を見た瞬間

から、辛い記憶で体中を駆け巡り、どのようにして病院に行ったのかは、とても言葉には言い表せないそうです。

## 取り残されるのはいつも災害弱者

シンポジウムの後半で、メインストリーム協会の副代表玉木幸則さんが、阪神淡路大震災の経験を話されました。

話の中で私が印象に残った言葉は「阪神淡路大震災の経験が今回の震災でまったく役に立たなかった」という言葉でした。阪神淡路大震災後、防災計画が作られたのですが、市民は、防災計画をほとんど知らないそうです。

玉木さんは最後に、復興とは街をどう再生させ、どうやって地震に強い街を作るか創造することではないかということをお話していました。

## 私たちにできること

私がこのシンポジウムで感じたことは、単純に地震は怖いということです。そして私たちにできることは、被災地の状況をよく知り、私たちの街にも来るかもしれない東海・東南海・南海地震に備えることだと強く思いました。でも、何をしたらよいのだろうか？と考えさせられました。

いざという時、力になるのは日頃の人と人のつながりではないかな。助けたり、誰かの力になったりすること。だから日々、地域の中で根を張って、精一杯生きること、私たちにできることの一つだと思います。

11月、デイセンターの仲間と被災地宮城を訪ねる機会がありました。続いて、実際に見て感じたことをお伝えします。

## 被災地を訪れて思ったこと・・・

みなさん、こんにちは！

防災シンポジウムのレポートに引き続き、またまた登場の高橋幸子です。私は生まれつきの脳性マヒで、日常生活では、電動車イスを利用しています。



私は11月16日から18日まで、デイセンターの仲間と2泊3日で仙台に行ってきました。津波のつめあとをじかに見て、仙台で暮らす障がい者に話を聞き、さらに観光や仙台の名物を食べることで、わずかではあるものの復興支援の力になればと思い、今回はその様子を書きます。



11月16日に、デイセンターの仲間である白井君、塩崎君、ヘルパー派遣事業所・マイライフの職員、実習生2人とサマリアハウスの職員、それに私で、東海道新幹線と東北新幹線を乗り継ぎ、仙台に向かいました。

新幹線には何度か乗ったことがありますが、長時間座っていたので体がしんどかったです。

仙台に着いたのは午後2時半でした。

### 見渡す限りの荒野

仙台に着いてすぐに、先に支援に行っていた専務理事の山田昭義さんたちと合流し、車で宮城野区蒲生・若林地区に向かいました。そこは見渡す限りの荒野で、だいぶきれいにはなっていたのですが、ところどころに倒壊した家屋やがれきが残っており、トラックや工事車両が何台も行き来し、撤去作業を行っていました。

私たちは車で通れるぎりぎりの場所を通り、できるだけ近くまで行って見学しました。道路はがたがたで陥没しているところも多くありました。行ける人は海岸に降りていって見学しました。がれき置き場として利用されていたのは、海辺から500メートル近くにあった小学校のグラウンドでした。

そんな荒地の中で、農作業をしているお年寄りが立派な野菜をそだてている光景が、とても印象的でした。

### 観光名所 松島海岸

2日目の11月17日は、朝の9時にホテルを出発し、車で松島海岸に移動しました。海岸付近を散策し、観光名所になっている道路沿いの道路に面したお店を何件か回り、お話を聞きました。

松島には島がいくつかあって、そのおかげで津波の威力は弱まったと言われていますが、それでも震災当時は3.8メートルまで津波が上がり、お店の中も腰上あたりまで水が来たそうです。1週間ほどで水はひいたものの、泥をかきだす作業が大変だったそうです。食べ物を扱うお店は、津波で商品が溢れ出してしまい、それを持っていく人がたくさんいたそうです。お店の人は、「持っていくな」とも、「差し上げます」とも言えず、そのときの状況に身を任せていたそうです。

途中で立ち寄ったお土産屋さんには、当時の写真やお店の再開までの記録を新聞記事などに残し、お店の目立つところに貼りだしていました。

昼食後、車で、東松島市に向かいました。被害がひどく、いまだ手付かずのかれきや建物が残っているところでした。海はとてもきれいでしたが、風が強く、吹き飛ばされそうになりました。

## 地域生活支援センター カノン を訪ねて

その後、市内の矢本駅近くにある『社会福祉法人矢本愛育会・東まつしま地域生活支援センターカノン』を訪問しました。

カノンは、障害者の日中活動（サロン）を中心に、当事者同士が協力しながら社会復帰を目指すことを目的とした施設で、喫茶店も当事者の方が経営しています。今回、カノンのスタッフの相澤安伸さんに、震災当時の状況や、現在に至るまでの活動、今後の不安などの話を聞きました。

一緒に行った白井君が、あらかじめ用意した質問に相澤さんが答える形で、話が進みました。

### Q. 地震に対して、どのような備えをしておくといいですか？

**相澤** 精神障害の人が多かったので、カルテに近い個人情報が必要とされた。東松島市には昔から、『津波が来ても大丈夫』という根拠のない言い伝えがあり、自分たちもこの事務所までは来ないだろうと思い、パソコンや紙ベースなどはそのままにしていた。が、津波ですべて流され、利用者の個人情報が不明になってしまった。現在は法人が一括で管理している。

### Q. 避難所生活はいかがでしたか？

**相澤** 福祉避難所は高齢者が中心のところが多く、障害のある人は入所施設のほうへ回ってというところもあった。精神障害の人は環境の変化に対応できなかったり、薬を飲めない人が多く。避難所で生活ができなくなり、住むところを転々とした人もいた。反対に引きこもりの人が避難所で生活することで、今まで昼夜逆転していた人が規則正しい生活に戻ったケースもあった。

### Q. いつから3食食べられるようになりましたか？

**相澤** 避難所生活では災害発生直後1週間は手持ちの食料をみんなで分けながらしのいでいた。その後は救援物資が届き始め、満足に行くほどではないが3食食べられるようになった。

### Q. 地震発生後の政府(市)の対応はどうか？

**相澤** 復興計画も未だできていない。仮設住宅に住んでいる人たちが地域に出るとき、住むところがない。仮設住宅に入れるのか？ 入ったとしても車いすの人は住めるのか？ どの地域に住むのか？ など、懸念材料はいっぱいある。

### Q. みんなの気持ちは今どうですか？

**相澤** 8ヶ月経ち、気持ちは落ち着いている。ただ、利用者（特に精神障害の人たち）は、災害について語りたくないという人も多く、救援が受けられるという話にもあまりのってこない。災害発生時は、わけが分からず、スタッフみんなの気持ちは高揚していた。今現在、気持ちは落ち込んでいない。落ち込んでいられない。スタッフが下を向くと、利用者も一緒に下を向いてしまうから。今は楽しみながらやっている。そうじゃないとやっていられない。

### Q. 今したいこと、してもらいたいことはなんですか？

**相澤** 利用者は元の生活に戻りたいという。が、それは無理。安定した生活ができるよう、やれることをやるしかない。

## 日和山公園から見たもの

カノンを訪問後、石巻市にある日和山公園に移動しました。公園からは海沿いが一望でき、テレビでも大きく取り上げられた石巻市立病院とその周辺を見ました。



仙台市内の被災地とは明らかに違い、手付かずというよりは、手をつけても被害の範囲が広すぎて追いつかないといった感じでした。1日目に訪れた被災現場よりも道がボコボコだったり、ガードレールがねじ曲がっていたりしました。私は職員さんに背負ってもらって現場まで行きましたが、それでも前に進むのが難しい状況でした。

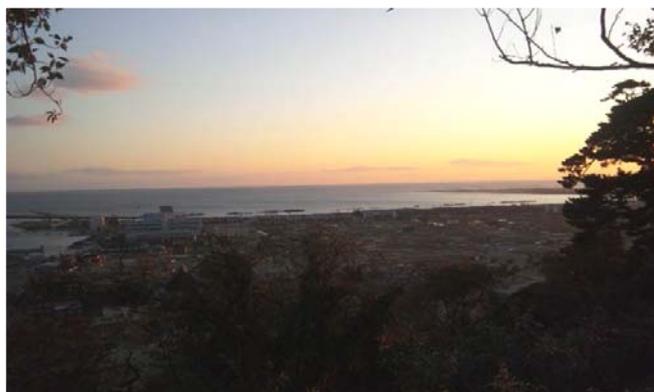
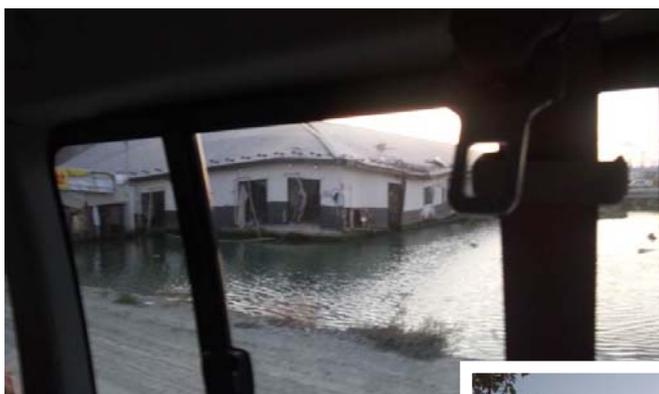
## 復旧復興に向けた取り組み

3日目は地下鉄に乗って青葉区春日町にある『せんだいメディアテーク』へ向かいました。ここはもともと図書館・ギャラリー・イベントホールなどがある複合文化施設ですが、震災後は『3がつ11にちをわすれないためにセンター』というブースを開設し、さまざまなジャンルの人たちが映像や写真などといったさまざまな形で、復旧や復興に向けての取り組みを行っています。

## まとめ

今回、デイセンターの仲間と仙台へ行きました。車いすのタイヤがパンクといったハプニングもありましたが、被災現場を実際に見て、シンポジウムで被災者の話を聞いた時以上に、心が痛み、切ない気持ちになりました。

この経験やこの時に感じた気持ちを、まだ被災地に行ったことかない人に、写真・もしくは文章などで伝えていき、今回の震災を忘れないようにすることが大事なのではないかと強く思いました。



# 被災地障がい者センターかまいしの活動に参加して

こんにちは。福井雅子、24歳です。脳性まひの障害があり、電動車いすを使用しています。高橋幸子さんと同時期にサマリアハウス福祉ホームに入居して丸2年たちました。

11月12日から17日にかけて、AJU自立の家の仲間とともに岩手県釜石市にある、被災地障がい者センターかまいし(以下、センターかまいし)の活動に参加し、釜石市、大槌町、陸前高田市の被災地を訪ねました。弱い立場の人は逃げられないことを痛感してきました。その報告をします。



活動を終え名古屋へ戻るメンバーたち  
筆者は前列右(いわて花巻空港にて)

## 当初の不安

釜石を訪問する前は本当に本当に不安で、「私が行ったことで、周りによけいな迷惑をかけてしまうのでは」と思っていたけど、センターかまいしのスタッフ小山さんから「あなたたち障害者がいるだけで、釜石の人たちや被災者の方が救われるんだよ」と言われ、少し緊張がほぐれました。

岩手の被災者のお宅に行って、いろいろと話をしたり、自分にできる事を見つけられた。「ありがとう」と感謝の言葉を頂いたことで、私でも力になれたんだと実感した。

## 被災地視察

陸前高田と釜石、大槌町に視察に行った。

一番衝撃を受けたのは、車がグッチャグッチャだったこと。形がなくて、津波がすごかったんだろうなという事を実感した。

実際に車いすで外に出て歩いて見たけど、道路はあるところもあったけど、途中で切れてしまうところがあったので、「こういうところに自分がいたら、一貫の終わりだ」という事を痛感した。今

はもうかなり片付いているが、被災直後は行けないところもたくさんあったし、被災直後はどこにも行けなかったのではないかと思います。

自分がこの津波を受けたらと考えた。もし介助者と一緒にいたら、介助者の人にも家族があるから介助者の人には「ごめん、先に逃げて」と言える覚悟が必要だという事を感じた。これでもし、「あなたがいたから死んだんだ」とか言われたら、本当にきつい。辛い選択だけど覚悟が必要。

もし地震が起きたら、一週間位は食料、水はこないと思うから備蓄が必要だと思う。

あと問題になってくるのはトイレ。

名古屋で自分だったらどこに避難するか・・・そういうことも現実的に考えていこうと思う。

## 子ども・人間関係

通学中の子ども、保育園バスで通う子どもを見て、「この子達の将来とかに影響が出るのでは、精神的に弱い子に育ってしまうのではないか」という不安がよぎった。

子どもは大人よりもまだこころとかが整っていないから、津波とかが来た後、建物とかがあつと

いう間に崩れてしまった衝撃から立ち直るためには相当時間がかかるだろうと思った。学校周りとかをして、私も力になれるのではないかと感じた。

普段から近所づきあいとか、困ってしまった時の為にお互いに助け合えるような仲間や、人との繋がりを大切にしていきたいと思った。

それと同時に、「障害」という言葉は何なんだろう・・・という疑問が湧いてきた。障害者だとか健全者だとか区別する必要はあるのか？私はないと思う。被災して困っているのはみんな同じ。困っているんだから助ければ良い。そういうことだと思う。

## 障害のある子の親から聞いたこと

あるお宅を訪問した際、障害のある子の親御さんから「被災者はみんな同じなんだから、あなた（障害者）だけが特別ではない」という話を聞かされた。特別扱いを望んでいるわけではないけれど、障害があることでより困難であることが訴えられないとすると…。そういう思いで生き抜いてこられた親御さんの気持ちもわかる気がするから、すごく複雑な気持ちになった。



東北地方の被災地障がい者（支援）センター  
（ゆめ風ブログの支援活動マップに加筆しました）

## センターかまいしについて

AJU自立の家では、発災当初より全国の障害者団体と連携して被災障害者支援に取り組んできました。緊急期、避難生活期を経て、東北沿岸部の復興と再生（新生）に向かう段階で、長期的な支援を決め、2011年10月にこのセンターを設立しました。

障害のある人も必要な支援を受けながら当たり前に生きられる地域づくりと地域興しをめざし、東北関東大震災障害者救援本部（構成団体＝DPI 日本会議、全国自立生活センター協議会、ゆめ風基金、共同連他）やカリタスジャパンなどと協働して、活動しています。2ヶ月の活動を経て、継続支援の利用者は32名です。

活動内容...被災障害者、団体への救援物資、ボランティア派遣、介助や送迎などの福祉サービスの提供、相談支援。被災障害者に関する情報収集、提供、情報交換、政策提言。被害を受けた障害者作業所などの再建支援。具体的には

- 被災した方（身体、知的、精神障害者）と、日中一緒に過ごす。
- 仮設住宅調査（スロープ設置状況・集会所所有無・障がい者入居状況）
- 障がい者関係の団体を訪問しニーズ調査。つながりを深める。
- 障がい者関係機関で行われる、連絡会・報告会等への参加

支援対象...釜石市を中心とした沿岸部の障害者と家族、関係者

## 被災地障がい者センターかまいし

<http://wadachi.ecom-plat.jp>

釜石市甲子町第10地割 599-1

TEL 0193-55-5400 FAX 0193-55-5401

E-mail [kamaishi@aju-cil.com](mailto:kamaishi@aju-cil.com)

# 福祉用具のリサイクル情報 (11/11/15 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？

リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

**譲りますよ！** \*金額のないものは無料です。

## ベッド、床周り品

- ・3モーターベッド (85cm巾、フランスベッド)
 

	\30,000	7年使用
--	---------	------
- ・自動体位変換装置
 

	\90,000	ほぼ未使用
--	---------	-------
- ・エアーマット(アドバンハイクオリティー モルテン)
 

	応相談	未使用
--	-----	-----

## 移動用品

- ・シルバーカー ライトステップタイニー
 

	ほぼ未使用
--	-------
- ・電動車いす イマセンEMC210
 

	週1~2回使用で9年
	バッテリー交換要
- ・ミクニマイティエース (支柱セット)
 

	不明
	(設置時に穴を開けない固定式リフト)

## 入浴用品

- ・バスボード
 

	2年使用
--	------
- ・簡易浴槽
 

	リサイクル品を1年弱使用
--	--------------
- ・入浴用介護リフト(ミクニマイティエイド80)
 

	\100,000	5年使用
--	----------	------

## トイレ用品

- ・家具調トイレ座楽 ひじ掛け昇降タイプ
 

	応相談	未使用
--	-----	-----
- ・スカットクリーン(電動収尿器) 男性用
 

	応相談	未使用
--	-----	-----
- ・消臭液 (パックス 白十字)
 

	未使用
--	-----

## その他

- ・足浴器(冷えとり君ニュースーパーマイコン)
 

	応相談	4年使用
--	-----	------
- ・補聴器(重度用デジタル シーメンス)
 

	1週間使用
--	-------
- ・靴 (Vステップ03 26cm 黒)
 

	未使用
--	-----
- ・つなぎねまき Lサイズ
 

	未使用
--	-----

**譲って欲しい！**

## ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・折りたたみベッドかソファベッド・サイドテーブル
- ・各マット(除圧、体位分散、エア、口ホ)

## 移動用品

- ・各車いす(手動、介助用、電動、簡易電動)
- ・電動三輪、四輪車・電動車いすユニット
- ・シルバーカー・マイリフティ、つるべ床走行式リフト
- ・JW1 か JW2 のバッテリー・歩行器、歩行車
- ・松葉杖・一本杖、4点杖、口フストランドクラッチ
- ・子供用車いす、バギー、PCW

## 入浴用品

- ・入浴用車いす・入浴用チェア・バスボード・バスリフト

## その他

- ・紙おむつ・防水シート・補高便座・リーチャー
- ・各クッション
 

	(車いす用、低反発、円座、体位変換、口ホ、エア)
--	--------------------------
- ・クッションチェア Lサイズ・口ホクッションカバー
- ・各スロープ(折りたたみ、レールタイプ)
 

	(2M、3.9Mの板タイプ)
--	----------------
- ・段差解消機(据置型)・電動昇降椅子
- ・靴(22.5cm~23cm)・装具用靴(26cm)
- ・介護テーブル・徘徊センサー・ストレッチャー
- ・車用つり革・防水カーシート、3点とめカーシート
- ・トイレ用簡易手すり・立ち上がり用補助いす

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

### ●AJUリサイクル相談事業部●

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>

## 旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている(株)チクトラベルセンターの松本です。タイで発生した大洪水、トルコで発生した大地震、私たち人間は自然の力に逆らうことはできないので、常に備えることが大切です。何かあったときの連絡網、これは外国で発生した災害や事件でも同じことが言えるでしょう。



今年も9月30日(金)～10月2日(日)の3日間、東京お台場のビッグサイトで開催されたイベント『JATA旅博2011』の報告をさせていただきます。

来場者は3日間で117,236人。その内、一般のお客様にご来場いただける土曜、日曜では90,058人の来場者となりました。東日本の災害が発生したにも関わらず各国の観光局、外国航空会社、海外オペレーターなど日本マーケットにかける意気込みは気迫さえ感じられるほどの売り込みでした。

今年のJATA旅博2011のテーマは「旅は世界を元気にする」でした。私はいつものようにJATA(日本旅行業協会)のバリアフリー旅行情報ブースでの協会説明員として担当していましたので会場内をじっくり見て回ることはできませんでしたが、車椅子ご利用のお客様や目の不自由なお客様も各ブースで楽しそうにお過ごしでした。

### 南国の癒し

昨年から目立ち始めた日本国内の観光地ブースでは沖縄が目立っていました。私が担当していた



バリアフリー旅行情報ブースの通路を挟んだ広いブースで水族館を思わせる大きな熱帯魚水槽とクラゲ水槽の展示がされてい

ました。前日の準備から会場に入って様子を観察していたら、クラゲが水槽の底に沈んでしま

い今にも死にそうになっていました。しかし翌日の朝は元気に水槽をふわふわ泳いでいて安心しました。沖縄ブースの方に「クラゲ元気になりましたね。」と声をかけたら、「一時はどうなることかと心配でした。」と笑っていました。死んだクラゲがウヨウヨいる水槽を想像してみてください。沖縄の人気はガタ落ち・・・

そして各地からゆるキャラも応援に駆けつけて「ひこにゃん」も愛想を振りまいていました。ひこにゃんのあの

かわいいしぐさは会場でも一番人気です。こんなゆるキャラ初めて見た!というものもあり、日本



のゆるキャラブームはまだまだ続きそうです。

### 各国ブースの熱気

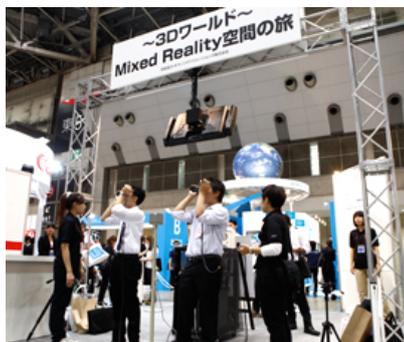
JATAのバリアフリー旅行情報ブースを担当している私は、なかなか他のブースをゆっくり見て回ることはできないのですが、昼休みをいただいた時間で場内のブースを見ました。韓国のブースは上半身裸でボディペイントをした若者が踊るイベントに人気があり、その迫力に観客が盛り上がっていました。

チャリティーバザーとして、航空会社やホテル、旅行会社、観光局などから提供された航空券、宿泊クーポン券、お宝グッズなど自分で買ったも良いと思う値段を書いて投票箱に入れると、後日一

番高い価格で落札したと連絡がある企画もありました。この収益はすべて東日本への義援金として使われるとのことでした。

昨年一番人気だった成田国際空港のブースには今年も大行列ができていました。受付まで110分待ちという最後尾の看板を持った担当者が人の流れを妨げないように行列を整理するのに必死だったようです。いくら人気が高いからと他のブースの前に堂々と列を作ってはマナー違反となるためお互いに気を使っています。

今年は3D めがねを使った世界遺産を見るコー



ナーもあり、迫力の画面を体験しようといちども行列ができていました。最近人気が上がっているマカオ観光局は

広いブースを利用してかなり派手な宣伝をしていました。マカオはポルトガルの文化が今も残るところですが、カジノが有名になってラスベガスに負けないほどの集客をしています。香港と組み合わせれば旅行ができますので日本人観光客にも手軽な行き先としてよいでしょう。

誰でも参加できるセミナー形式の説明会ではクルーズ旅行に人気があったようです。ご年配の方ばかりでなく、若い人たちものんびりクルーズの旅行には興味をもたれたようで、新婚旅行でも利用するのが最近の傾向でもあるようです。日本のクルーズは高額となるのですが、外国に飛行機で移動してから現地出発のクルーズは割安で利用しやすい価格設定が多いようです。

## 世界のグルメ

そして毎年根強い人気のブースというと、ワールド・フードコーナーです。世界のいろいろな料理が手軽な価格で楽しめるって、早い時間から行列ができていました。会場内の関係者も購入することは可能なのですが、ご来場のお客様を優

先するためにも私たちはコンビニで購入した弁当で我慢しました。前を通るだけでアレコレもと食べてみたい料理が並んでいます。



## 各国の事情

デモが発生して今も影響が残るエジプト、洪水の被害が甚大なタイ、再び大きな地震に見舞われたトルコなど、日本だけでなく世界の様々な場所で事件や災害が発生しています。しかし観光業で成り立っている国は多く、私たちは応援の意味も込めて東北への旅行、そして世界のいろいろな国への旅行を取り扱っています。複雑な心境ではありますが、経済は人の動き、流れによって成り立つことも事実です。ブータンから国王が来日され被災地訪問をなさいました。演説なされたことは私たちの心にしみるような暖かい言葉と内容で今の私たちが忘れてしまいがちなことを教えてくださいました。世界中が日本の放射能汚染を心配するなか、ブータン国王は自ら福島を訪問なされたことは不安を払拭する素晴らしいPRとなったことでしょう。

観光庁長官登録旅行業第735号

(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して16年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL(052)222-7611

FAX(052)212-2778

matsu@tictravel.co.jp

# 厳寒の韓国と オンドルの温もりの旅

AJU自立の家 山田 昭義



写真は中山さん・黄さん夫妻

<http://www.cecj.net/information/message15.html>

冬の韓国は、マイナス10 から20 の世界。  
韓国在住の中山雅恵さんがホームステイを受け入れると聞き、早速韓国の中山・黄（ファン）さんの家庭を訪問してきました。

中山雅恵さんが住む団地は、15階から20階建てのマンションが林立している中で、彼女の部屋は18階建て団地の10階にあり、典型的な韓国社会。

マンションは3LDK、部屋はオンドルの床暖房がきいて春うららの世界。

中山さんは、韓国社会とそこで生活する重度障害者の世界を、日本人たちに知って欲しいと、ホームステイで受け入れを始めました。ご主人の黄さんは、事故による頸椎損傷で四肢マヒ。この秋から黄さんはソウル自立生活センター連合会の代表に就任した活動家で、ヘルパー利用と奥さんの介助で生活を創っています。

とにかくオンドルのきいた部屋は春うらら。一歩外に出ると名古屋では経験できない厳寒の寒さ。そして、中山さんの暖かいもてなし。是非多くの日本人たちに韓国の市民生活を体験して欲しい。いつでも彼女の都合がつく限り受け入れ可です。

今、日本のテレビは韓国ドラマ満開。しかし、意外に知っているようで判らない韓国社会を実体験されることをお勧めします。

ちなみに費用は、以下の通りです。

一泊朝食付き 5,000円、ガイド通訳は一日1万円で彼女が韓国社会を案内してくれます。飛行機は各自手配し、仁川空港まで行ってください。そしたら飛行場まで迎えに来てくれますし、移動の中心はもちろん地下鉄です。韓国の地下鉄はほぼ完全なバリアフリーで、ホームドア完備と名古屋より進んでいる公共交通機関の体験もお勧め。唯あなたがリフトカーで移動したいと願えば、黄さんが利用しない日には、黄さんのリフトカーも用意してくれます（但し、ガソリン代実費）。韓国観光と社会体験の旅にチャレンジしてはいかがでしょうか。

体験したいという人は、AJU自立の家マイライフ野崎精子が橋渡しをしてくれます。

## 連絡先

名古屋市昭和区恵方町2-15  
マイライフ総務（担当：野崎精子）  
TEL 052-841-2021

## オンドル...（温突）

朝鮮半島や中国東北部で使われている温水床暖房。かつては台所の竈（かまど）の熱が使われていたが、現代では灯油、ガス、電気で沸かした温水を床下にパイプで引いている。（ウィキペディアなどから編集）

## チケットラベル ハートTOハート

### 伝説の八重山諸島・石垣島と西表島・ 竹富島&由布島4日間

根強い人気を誇る石垣島は美しい海の風景が手軽に楽しめることで有名です。さらに西表島は野生動物も多く、牛車の荷台に揺られてのんびり移動する体験はこの地方ならではの観光でしょう。

**期 間**：3月7日(水)～10日(土)  
**料 金**：名古屋発 ひとり175,000円(2名1室)  
**出発地**：日本各地より可能  
**ポイント**：添乗員同行・専用車利用  
出発地により料金が多少変わります。

### 五島列島と九十九島ハウステンボス4日間

西海国立公園の素晴らしい景色を楽しめます。歴史的遺産も多く残されているこの地域は変わらぬ風景とのどかな雰囲気は今も漂います。生きたイセエビのUFOキャッチャーがどこかにあるかも？チャレンジしてみたいかたがでしょう。

**期 間**：3月31日(土)～4月3日(火)  
**料 金**：名古屋発 ひとり178,000円(2名1室)  
**出発地**：日本各地より可能  
**ポイント**：添乗員同行・リフトバス利用  
出発地により料金が多少変わります。

### 台湾の新幹線と地下鉄に乗る4日間の旅

台湾の新幹線に乗ってみよう。台北市の地下鉄の乗ってみよう。体験をメインとした内容で観光も充実しています。自由時間には台北地下街でかわいい小物の土産をゲットして下さい。

**期 間**：3月10日(土)～13日(火)  
**料 金**：名古屋発 ひとり128,000円(2名1室)  
**出発地**：中部・成田・関空  
**ポイント**：添乗員同行・リフトバス利用  
・電動車椅子参加可能

### 中欧 プラハ～ザルツブルク～ ウィーン～ブタペスト9日間

歴史的遺産やしっとりした風景が多い中欧は西ヨーロッパとは違いおちついた雰囲気です。音楽の都として栄えた町も多く、作曲家の育った町としても知られています。

**期 間**：5月12日(土)～20日(日)  
**料 金**：中部発 ひとり498,000円(2名1室)  
**出発地**：中部以外、全国各地より出発可能  
**ポイント**：添乗員同行・専用車利用

### <個人旅行やグループ旅行>

#### いつでも出発・沖縄旅行

飛行機+ホテル+リフトタクシーを組み合わせたプランが豊富です。ショッピングをメインになさる人は那覇市内のバリアフリーホテルを。観光をメインの人はリゾートホテルに連泊して有名な美ら海水族館でのんびりなさっても良いでしょう。自分たちのペースで思い通りに回ることができる沖縄で一番ご予約が多いプランです。

#### 北海道の冬体験

飛行機+ホテル+リフトタクシーを組み合わせて真っ白な風景の北海道を楽しめます。タクシーの車窓から見る風景は本当の北海道の姿かもしれません。カニが一番美味しいシーズンでもあります。バリアフリーのホテルは当社のツアーで利用してお客様から好評のホテルをお勧めしています。

#### いつでも行けるハワイ

ホノルルの空港ではリフト付き車両が待っています。個人でお出かけいただいても言葉の心配がない安心ハワイ。のんびりするもよし、毎日ショッピングを楽しむもよし、楽しみ方はハワイについてから決めてもOKです。

#### いつでも行けるバリ島

ハートTOハートではハワイよりリピーターで何度もお出かけいただく人が多いのがこのバリ島。最初は全部観光で。2回目はショッピングをメインに。3回目はホテルでのんびり。物価が安いのでハワイより滞在費が安いのも嬉しい理由。現地では日本語ガイドが皆様に心から歓迎しながらご案内しております。完全バリアフリーのホテルでリフト車両での送迎も可能です。

#### 申し込み・問い合わせ

観光庁長官登録旅行業第735号  
日本旅行業協会正会員

(株)チケットラベルセンター ハートTOハート  
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F  
TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778

【月～金 09:30-18:30 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

〔担当〕松本：matsu@tictravel.co.jp

## こちらから伺う旅行会社「トラベルパレット」

### \*COMB i 本陣



#### 文化祭&感謝祭ファイナル ～心からの感謝をこめて～



当日は雨にもかかわらず車いすでお立ち寄りくださったり、ご家族でウオークラリーを楽しんでいただき有難うございました。おかげさまで無事、施設皆でファイナル感謝祭を終えることができました。これからそれぞれの活動場所に巣立つこととなりますが、今後ともより一層のご指導の程、何卒よろしく願いいたします。



### \*お勧めのイタリアご案内

イタリア念願のお客様お問い合わせから自信をもってお勧めします。

専用車は全てリフト付きです。現地では経験値ゆたかなガイドさんが配慮ある立地のレストランや観光でおもてなしいたします。

2012年の3月1日～16日出発の場合にて下記ご案内内容となります！！（毎日運航ではありませんので、出発曜日が月・火・木・金・日曜日となります。）

#### 【オーダーメイド手配旅行の一例】

よろしければ詳しい行程表などご案内させていただきます。

#### 観光内容

- ・ミラノ（大聖堂ドオオモ 他）
- ・ベネチア（サンマルコ寺院 他）
- ・フィレンツェ（ヴェッキオ橋 他）
- ・パチカン（サン・ピエトロ大聖堂 他）

#### お食事

- ・レストランは、1階にある極力段差の無いレストラン、またはホテル内レストランです。

#### 旅行代金（2名1室利用）

- ・6名様 417,000円
- ・7～8名様 378,000円
- ・9～13名様 337,000円
- 一人部屋追加代金（6泊） 35,800円
- 各国諸税&燃油サーチャージ（旅行代金に加算）

#### 備考

- ・日本語ガイド同行（2～5日目は日本語スルーガイド、7日目は英語アシスタント）

「6名様：ご家族・お仲間集めていただいて」是非いかがでしょうか。「5名様+添乗付添い」「4名様+付添2名」もお見積りさせていただきます。

（介助の内容などくわしく伺わせていただきます）

### \*藝科にいつてまいりました！

在宅介護の方、ご家族、付き添い・スタッフさま総勢で26名。リフト付きバスにて一緒させていただきました。ご家族の方が同行していらしたので日常生活などのお話を伺いこちらの方が勇気を沢山いただきました。

大人数でのツアーはなかなか経験できないものでトラベルパレットスタッフもおばちゃん3人！大変勉強になりました。有難うございました！！

これだけ内容濃く素晴らしい中身のご旅行には幹事さまの綿密なご計画とスタッフさまの連携、日常からの良好な信頼関係と長年積み重ねていらした賜物と深く感銘いたしました。

### \*石垣島がベストシーズンです！

1月から4月はバリアフリー観光の「旬」石垣島があついです。

竹富島や船、水牛車などもご安心ご参加いただけますので「オーダーメイド」ご検討いかがでしょうか。

### \*次号では巣立ちのご報告を



2月巣立ちの予定で候補すすめております。ゆっくりご相談のできる空間を。その節にはまた何卒よろしく願いいたします。

### 申し込み・問い合わせ

「こちらから伺う旅行会社」 トラベルパレット  
〒453-0021 名古屋市中村区松原町 1-24  
COMBi 本陣 S204

（東山線本陣駅徒歩1分 旧本陣小学校）

TEL:052-526-8008 FAX:052-308-3802

営業時間 10:00～20:00 日祝休

〔担当〕桜井憲子・林田明子

sakurai@t-palette.jp

（お届けなどで不在の場合あり）

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り <http://blog.t-palette.jp/>

## あいち旅サポートセンター



今年のカレンダーも、とうとうあと一枚となりました。十二月の声を聞くと、今年一年の思い出が頭の中で巡ります。

さて、今回は新年を迎え、豊川稲荷への初詣とシーズンが始まったばかりのいちご狩りのバスツアーをご案内させていただきます。

### ～あいち旅サポーターとは～

愛知県委託事業で愛知県を観光で訪れる高齢の方や介添えの必要な方に観光のお手伝いを無料でさせていただくスタッフのことです。



## リフト付き大型観光バスで行く



## 高齢者・介添えの必要な方にやさしいバスツアー



### !! 旅サポートポイント !!

添乗員の他に、ホームヘルパー2級、ガイドヘルパーの資格を持つ「あいち旅サポーター」が1名以上同行いたします。

トイレ、食事、見学にゆとりをもたせたコース設定になっています。

杖や車いすをご利用の方にも楽しんでいただけるように、可能な限りバリアフリーに配慮しています。車いすのまま乗降できるリフト付き大型観光バスを利用します。

車いすのまま固定できる席は2席までです(先着順)。

食事等で、配慮が必要な場合は、ご相談に応じます。

## >>>> 豊川稲荷初詣といちご狩り <<<<

**出発日 平成24年1月20日(金)  
平成24年1月25日(水)**

旅行代金 / お一人様 5,000 円

最少催行人員 / 10 名

募集人員は 20 名までの少人数制です。

添乗員 / 同行



豊川稲荷 (イメージ)

今回ご紹介させていただいた全てのツアーには、「あいち旅サポーター」が同行しますが、ご参加の皆様全体のお世話をさせていただくもので、お一人様に専属でサポートを行うものではありません。一名様でのご参加は、ご自身で身の回りのこと(食事、トイレ、買物)ができることが前提となります。

### <おすすめポイント>

- ・ 日本三大稲荷の一つ豊川稲荷で、開運祈願!
- ・ 昼食はちくわづくしの「ちくわの里膳」!
- ・ もぎたての、みずみずしい「いちご」を楽しめます!

**コース** 天候、交通量により到着時間が前後する場合があります。

栄テレビ塔前	金山駅	豊川稲荷
9:00 出発	9:30 頃出発	参拝と門前町自由散策

ちくわの里 (昼食)	澤田農園
冬にはうれしいおでん鍋を 中心とした心も体も あったかなメニュー	いちご狩り 60分食べ放題

金山駅前	栄テレビ塔前
17:30 頃到着予定	18:00 頃到着予定

いちご狩りにお土産はつきません。  
練乳(200円)は農園でも販売しておりますが、持ち込みも可能です。



お問合せ・お申し込みは  
あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

FAX (052)533-6682

(受付時間:9:00～18:00土・日・祝日は休業)

年末年始は12/31～1/3まで休業

<http://www.mwt.co.jp/tabisupport/>

e-mail: [tabisupport@mwt.co.jp](mailto:tabisupport@mwt.co.jp)

# いろいろ情報

## 脳性マヒの二次障害アンケート 調査協力者募集中!

脳性マヒの二次障害アンケートに協力下さる方を募集しています。

この調査は、二次障害への適切な対応が出来るよう「脳性マヒ」「二次障害」についての知識の普及と指標づくりをめざして、名古屋・三重・岐阜の当事者・関係者でつくる「脳性マヒの二次障害実態調査実行委員会」が実施するものです。Webアンケートの利用ができるようになっています。

実行委員会では、東海3県を中心に脳性マヒの方500人以上の参加をめざしています。ぜひ主旨に賛同いただきアンケートにご協力をお願いします。

脳性マヒの障害のある方、是非ご協力ください。

また、友人、知人、お仲間でも脳性マヒの方に是非協力を呼びかけてください。

【締切】2012年1月31日(火)

脳性マヒの二次障害実態調査について

脳性マヒの二次障害実態調査

検索

<http://www.dodesukaden.jp/>

Web版二次障害アンケート

<https://work.aju-cil.net/ssl/cp/enq.php>

## カウントダウンイベント特集

### 【国営木曽三川公園】

特設ステージを使って楽しいイベント等盛りだくさん。新年カウントダウン後には、花火で新年を祝います。またイルミネーションも行われます。

所在地：岐阜県海津市海津町油島 255-3

開催場所：南ゾーン特設ステージ

開催時間：12/31(土)16:00～1/1(祝)0:30

入場料金：無料

アクセス(電車)：養老鉄道「多度駅」から約3.5km

12/31～1/1はコミュニティバスは運休

アクセス(車)：

岐阜方面から長良川右岸を南下し約50分

名古屋方面から東名阪自動車道弥富ICより約15分

四日市方面から東名阪自動車道桑名東ICより約15分

名神高速を利用の場合は、大垣ICより国道258号を南下約40分

バリアフリー：多目的トイレ各所あり

水屋にスロープあり

身障用駐車場：各所あり

問い合わせ先：木曽三川公園管理センター

TEL：0584-54-5531

木曽三川公園 カウントダウン

検索

### 【ナガシマスパーランド】

今年もナガシマスパーランドで「カウントダウン & New Year's Party 2012」として、新年の幕開けを賑やかに祝うにふさわしいライブや花火などのイベントが行われます。当日の乗り物はフリーの為、思い切り楽しめます。カウントダウンライブをはじめ、新年を祝う1500発の大花火が開催されます(20時～翌5時)。また、隣接する長島温泉湯あみの島に追加料金なしで入場できます。

所在地：三重県桑名市長島町浦安 333

会場時間：12/31(土)20:00

～1/1(祝)05:00

混雑を避け、21時以降のご来場がおすすめです。

入場料金：前売券 当日券

大人 4500円(5000円)

小中学生 3400円(3800円)

幼児(3歳～) 2000円(2200円)

カウントダウン専用入場前売り券をご購入いただきますと、当日は乗り物乗り放題、湯あみの島入館、ライブ観覧等がご利用いただけます。

チケットぴあまたは各コンビニで、前売り券を必ず購入下さい。

アクセス(電車)：JR桑名駅からバス20分

バス停『長島温泉』から徒歩0分

アクセス(車)：伊勢湾岸道湾岸長島ICから0分

バリアフリー：車いす用トイレ数カ所

介助犬、盲導犬、聴導犬はご利用可能。身体障害者手帳又は使用者証を提示ください。

車いす貸し出しあり。

**駐車場**：ハンディキャップ駐車スペースあり（遊園地メインゲート前）

**問い合わせ先**：ナガシマスパーランド

TEL 0594-45-1111



## お正月初詣特集

### 伊勢神宮（三重）

伊勢神宮は「お伊勢さん」とか「大神宮さん」とか呼ばれ親しまれて、「日本人の心のふるさと」としても親しまれ、年間 500～700 万人もの参拝者が訪れています。

**場 所**：伊勢市宇治館町 1（神宮司庁）

**参拝時間**：夏 4：00～19：00

冬 5：00～17：00

変動あり

**アクセス(鉄道)**：JR / 近鉄伊勢市駅より外宮まで徒歩 5 分

**アクセス(バス)**：近鉄宇治山田駅より外宮内宮循環バスで「内宮前」まで約 15 分

JR・近鉄伊勢市駅より外宮内宮循環バスで「内宮前」まで約 15 分

**アクセス(車)**：伊勢西 IC より内宮まで約 5 分  
県道伊勢市駅より外宮まで約 1 分

**バリアフリー**：内宮 3ヶ所（宇治橋前、御手洗（みたらい）付近、神楽殿の待合室奥）

外宮 2ヶ所（外宮バス駐車場前、神楽殿内）

**駐車場（身障用）**：内宮 15 台 外宮 2 台

**問い合わせ先**：TEL 0596-24-1111

FAX 0596-27-0520



### 熱田神宮（愛知）

大晦日の深夜から大勢の参拝者がどっと押し寄せる全国屈指の大宮です。1/1(祝)歳旦祭、1/3(火)元始祭、1/5(木)初えびすなど、正月から祭典・神事も多いです。参道などには多くの露店が並んでいます。

**場 所**：名古屋市熱田区神宮 1-1-1

**参拝時間**：24 時間参拝可能（夜間の場合、西門の駐車場の利用をお願いします。）

**アクセス(鉄道)**：名鉄神宮前駅より徒歩 3 分

**アクセス(車)**：ホームページ参照

**バリアフリー**：身障者用駐車場からですと、ほとんど舗装路面です（車いす用のスロープ有り）。他の部分は問い合わせして下さい。

**駐車場（身障用）**：5～6 台あり

**問い合わせ先**：熱田神宮庁

TEL 052-671-4151

（月～日 8：30～16：30 受付）



### 伊奈波神社（岐阜）

岐阜県の中で一番多く参拝客が多く、三が日で 60 万人以上の参拝者で賑わいます。1 月 1 日の「歳旦祭」にはじまり、3 日に「元始祭」、7～8 日に静岡秋葉山本宮から出張した宮司が各町内の防火、火災鎮護を祈願する「秋葉神社祭」などの新年行事が続きます。また、1～15 日には「家内安全」「商売繁昌」を願う新年祈禱の受付が行われています。

**場 所**：岐阜県岐阜市伊奈波通 1 - 1

**参拝時間**：24 時間参拝可能

**アクセス(鉄道)**：市営バス長良橋経由伊奈波通り下車 徒歩 10 分

**アクセス(車)**：長良橋通り、矢島町 1 丁目信号東へ曲がりつきあたり（但し 12 月 31 日～1 月 3 日まで交通規制あり）

**バリアフリー**：車いすトイレ有（参集殿 1 階ロビー内）

**駐車場（身障用）**：なし

**問い合わせ先**：伊奈波神社

TEL 058-2625-5151

（月～日 8:30～16:30 受付）



## 車いすで行ける初日の出

### 名古屋テレビ塔（愛知）

名古屋のシンボルの一つであるテレビ塔で、元日早朝に展望台が特別オープンし、地上 90m の屋内スカイデッキや 100m の屋外スカイバルコニーから、ビル街の向こうに昇る初日の出を見ることが出来ます。また、山や海からは、街とは趣の異なる雄大な初日の出が眺められます。

**場 所**：名古屋市中区錦 3-6-15 先

**時 間**：5：30～8：00

（最終入場は 7：30）

料 金：大人（中学生以上） 600 円  
 小人（小学生） 300 円  
 シニア（65 才以上） 500 円  
 身障手帳持参で半額

アクセス(鉄道)：市営地下鉄栄駅 / 久屋大通駅より  
 徒歩約 5 分

アクセス(車)：名古屋高速都心環状線東新町出口より  
 5 分

バリアフリー：車いす用エレベーターあり（屋外）  
 車いす用トイレあり（東門、深井丸広  
 場、二の丸東庭園）、車いす常備

問い合わせ先：TEL 0596-24-1111  
 FAX 0596-27-0520

テレビ塔 初日の出

検索

### ツインアーチ 138 展望階（愛知）

地上 100m から、広大な濃尾平野が初日の出に染ま  
 って行く様子をご覧になれます。また参加された方  
 へ豚汁のサービスもあります。

場 所：〒491-0135  
 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21-3

時 間：6：00～

料 金：大人（15 歳以上） 500 円  
 小人（6～14 歳） 200 円  
 小人（4～6 歳） 100 円  
 小人（3 歳以下） 無料  
 シニア（65 才以上） 250 円  
 身障手帳持参で半額

定 員：230 名  
 当日先着順にツインアーチ 138 入口付近に  
 て整理券を配布

アクセス(鉄道)：名鉄一宮駅・JR 尾張一宮駅前より、  
 名鉄バス「一宮総合体育館行き」で  
 約 30 分「138 タワーパーク」下車

アクセス(車)：  
 ・名神高速一宮 IC より国道 22 号を北上約 20 分  
 ・東海北陸自動車道一宮木曾川 IC より約 8 分

バリアフリー：車いす用トイレあり  
 車いす、シルバーカー貸出有

駐車場(身障用)：無料(900 台)、バス 19 台

問い合わせ先：138 タワーパーク  
 Tel：0586-51-7105  
 Fax：0586-51-7107

138 タワーパーク 初日の出

検索

### 金華山（岐阜）

元旦のみ朝 5 時からロープウェイが営業し、標高  
 329m の山頂から雄大な初日の出が見られます。先  
 着 300 人に破魔矢が、500 人に干支の土鈴が、  
 1000 人に携帯用のカイロがプレゼントされる。ロ  
 ープウェイ山頂駅より山頂までは徒歩約 7 分です。

場 所：岐阜市千畳敷下 257

時 間：5：30～8：00

料 金：大人（中学生以上） 1,050 円 1  
 小人（4～11 歳） 520 円 1

岐阜城入場代 大人（中学生以上）200 円 2  
 小人（4～11 歳）100 円 2

- 1、身障手帳持参で半額になります。
- 2、身障手帳持参で無料になります。

アクセス(鉄道)：JR 岐阜駅からタクシーで 10 分  
 ぎふ金華山ロープウェイ山麓駅でロ  
 ープウェイに乗り換えて 3 分、山頂  
 駅下車、徒歩 8 分

アクセス(車)：東海北陸自動車道岐阜各務原 IC から  
 国道 21 号・156 号・248 号を経  
 由し、国道 256 号を岐阜公園方面  
 へ車で 11km（ぎふ金華山ロープウ  
 ェイ山麓駅）

駐車場(身障用)：あり 180 台 有料 1 回 300 円  
 市営岐阜公園堤外駐車場を利用

問い合わせ先：ぎふ金華山ロープウェイ  
 TEL 058-262-6784

金華山 初日の出

検索

## 名古屋市 最新バリアフリー情報

名古屋市に住んでいる車いすの方から、色々なバリ  
 アフリー情報を教えて下さいました。

OSU301ビル  
 パソコン好きな隣人から耳より情報を教えてくれま  
 した。1～3 階に多目的トイレあり。3 階にイタリ  
 ア料理店、メイド喫茶などあり。

場 所：〒460-0011  
 名古屋市中区大須 3-30-60

営業時間：10:00～20:00

定休日：不定休

アクセス(鉄道)：地下鉄鶴舞線・名城線「上前津」駅  
 徒歩 2 分

問い合わせ：TEL 052-242-3010

地下鉄東山線名古屋駅  
 昨年の松坂屋名古屋店閉店以来、動線が不便になっていた東山線名古屋駅ですが、12月1日10時よりエレベーターが稼動しています。以前の松坂屋付近にエレベーターがあるそうです。

**長良川サービスセンター  
 11月・12月各種教室のお知らせ**

長良川サービスセンターでは以下の日程で各種教室が開催されます。

**各種教室の日時**

ヨガ教室

1月7日(土) 13:30~15:30

太極拳教室

2月4日(土) 13:30~15:30

ダンス教室

2月19日(日) 13:30~15:30

ボールで運動教室

3月4日(土) 13:30~15:30

**会場**：長良川サービスセンター/ミーティングルーム

**参加費**：無料

**定員**：20名。ヨガ教室は30名

**対象**：対象年齢なし(ただし、中学生以下の方は保護者の同伴が必要です。)

親子エアロ教室

1月15日(日) 13:30~15:30

**会場**：長良川サービスセンター/トレーニングルーム

**参加費**：無料

**定員**：20名

**対象**：おおむね3歳から小学校2年生までの子供とその親

**申込先**：長良川サービスセンター

TEL 0584-54-2075

FAX 0584-54-5275

**駐車場**：無料(90台) 身障スペース3台

**住所**：岐阜県海津市海津町福江字角山1202-2

**アクセス(車)**：

岐阜方面から 長良川右岸を南下し 約40分  
 名古屋方面から 東名阪自動車道「弥富」ICより約20分、長島ICより約15分  
 名神高速道路「大垣」ICより国道258号を南下し、約40分

**アクセス(電車)**：養老鉄道石津駅より

海津市コミュニティバス「角山」下車  
 徒歩7分

**バリアフリー**：スロープあり

**身障用トイレ**：2ヶ所(オストメイトやベビートイレあり)

長良川サービスセンター

検索

**医療相談室**

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開催。

《相談日》1月21日、28日

2月11日、18日

いずれも土曜日、予約制、30分程度

時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



**やさしい住まいの支援ネット**

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》1月21日

2月4日、18日

いずれも土曜日、午後1時半から

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

URL http://sumai-sien.com/

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内



# 訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象  
です。寝たきりゼロのために  
ご利用下さい。

健康保険が使用できません  
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

## ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当 / 牧野

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



## 介護タクシー ととろ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

### 編集後記

今年もやがて終わります。3月11日に東日本大震災があり、主に津波被害で多数の犠牲者が出ました。

ことに、障害者はその後の避難所、および避難生活で非常に苦勞を強いられてました。もともと東北の沿岸部は、社会福祉基盤が弱く、他人の介助を受けたりサービスを受けることに抵抗があり、避難生活で不都合や不具合があっても周囲に伝えられず、周りからも気づかれないうで当事者はじっと耐えていました。

AJUでは復旧、復興に必要な物資や人的な支援をするとともに、障害当事者を派遣して現地の障害者の意識改革を進める活動もしています。

2~3年で復旧、復興するとは思いませんが、自立についての意識は震災前に比べて確実に高くなるように望んでいます。

(ナベ)



### 情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております



隔月発行

年間購読料: 1,500円

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com